

REAL CALCULATOR 使用ガイド

計算入力例

四則演算

計算例	入力	画面表示
4-6=	4 [-] 6 [=]	-2.
(1+2)÷3×4-5.5=	1 [+] 2 [÷] 3 [×] 4 [-] 5.5 [=]	-1.5
修正の例 2+3 → 2+4=6	2 [+] 3 [C] 4 [=]	6.
2+... → 2-7=-5	2 [+] [-] 7 [=]	-5.
122 → 123	122 [>] 3	123.

定数計算(カシオ式準拠)

計算例	入力	画面表示
12 + 23 =	23 [+] 12 [=]	K 35.
45 + 23 =	45 [=]	K 68.
7 - 5 =	5 [-] [-] 7 [=]	K 2.
2 - 5 =	2 [=]	K -3.
2 × 12 =	12 [×] 2 [=]	K 24.
4 × 12 =	4 [=]	K 48.
45 ÷ 9 =	5 [÷] 5 [=]	K 5.
72 ÷ 9 =	2 [=]	K 8.

パーセント計算(カシオ式準拠)

計算例	入力	画面表示
200の5%は?	200 [×] 5 [%]	10.
100の5%増しは?	100 [×] 5 [%] [+]	割増 合計 105.
500の20%引きは?	500 [×] 20 [%] [-]	割引 合計 400.
30は60の何%か?	30 [÷] 60 [%]	50% 50.
12は10の何%アップか?	12 [-] 10 [%]	20% 20.
利益率を売価の25%と見た場合 仕入価格(原価)120円の品物の 売価と利益額	120 [+] 25 [%] [-]	売価 160. 利益 40.

パーセント計算(他社方式)

計算例	入力	画面表示
200の5%は?	200 [×] 5 [%]	10.
100の5%増しは?	100 [+] 5 [%]	105.
500の20%引きは?	500 [-] 20 [%]	400.
30は60の何%か?	30 [÷] 60 [%]	50.

独立メモリ計算

計算例	入力	画面表示
80×9 = 720 (-) 50×6 = 300 (+) 20×3 = 60 合計 480	[MC] 80 [×] 9 [M+] 50 [×] 6 [M-] 20 [×] 3 [M+] [MR]	M 720. M 300. M 60. M 480.

原価・売価・利益率計算

計算例	入力	画面表示
原価100円 利益率20%の時の 売価は?	100[原価] 20[利益率] [売価]	[原価] 100. [利益率] 20. [売価] 120.
原価100円 売価120円の時の 利益率は?	100[原価] 120[売価] [利益率]	[原価] 100. [売価] 120. [利益率] 20.

あまり計算

計算例	入力	画面表示
270÷21=	[AC] 270 [÷] 余り	[÷] 余り 270.
(商)12(余り)18	21 [=]	[余り] 12-18
余りを使用モードへ 270÷21=12 余り18 余り18×14=	[AC][÷] 余り [AC] 270 [÷] 余り 21 [×] 14 [=]	[余り] 0. [÷][余り] 12-18 [×] 18. 252.
商を使用モードへ 270÷21=12 余り18 商12×5=	[AC][÷] 余り [÷] 余り [AC] 270 [÷] 余り 21 [×] 5 [=]	[商] 0. [÷][余り] 21. [×] 12. 60.

エラー

計算が以下のような状態になると、画面表示の左端にEインジケータを表示します。
同時に[CA][DUAL]以外のキーは働かなくなります。
エラー状態は[AC]を押すことにより解除されます。

- 計算途中の値または答えの整数部が設定の桁数を越えたとき。このとき表示されている値は、概算の答えとなります。
- メモリーに数値を記憶させた結果、メモリー内の数値の整数部が設定の桁数を越えたとき。
- 0による割り算を行ったとき。
- 利益率計算において、利益率を100%にしたとき。
- 日数計算で、以下の操作をしたとき
ありえない日付(4月31日など)を入力したとき。
日付同士の加算・割り算を計算したとき。
計算範囲を超えたとき。

基本的な使いかた

詳しくは
取扱説明書を
ご参照下さい



- 操作方法は市販のカシオ式計算機と全く同じです。

1 起動する

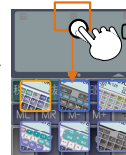


▶ 前回の終了時と同じ状態のまま起動します。



2 計算機選択

画面中央部をタップすると、切替メニューが開きます。



▶ 希望のパネルをタップすると、選択が完了します。



- どのパネルに切替えても、計算内容はそのまま引き継がれます。
- パネルごとに別の計算機として扱う事もできます。

3 メニューの表示

画面表示部分左側をタップします。



▶ ドロウメニューが開きます。



- ドロウメニューからは、きせかえテーマの選択・追加や設定画面を開くことができます。

画面表示部分右側をタップします。



▶ コピー・履歴ダイアログが開きます。



- コピー・履歴ダイアログからは、表示内容のコピーや履歴画面を開くことができます。

4 履歴参照

コピー・履歴ダイアログから[履歴を参照]を選択します。



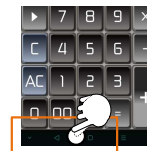
▶ 履歴画面が表示されます。



- 履歴画面には999件までの操作が記録されます。
- 履歴の内容は、本アプリ全体で共通です。(計算機を切替えても共通です)

5 アプリ終了

端末の[戻る]ボタンや[ホーム]ボタンでホーム画面に戻ったりすることで本アプリは終了します。



- アプリ終了時には、画面・入力の状態が自動的に保存されます。
- アプリ次回起動時には画面がそのまま戻ってきます。



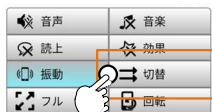
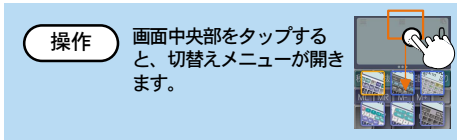
計算機の切替え

複数の計算機を切替えながら計算ができます

計算機の種類を選べるほか、あたかも複数の計算機があるようにお使いいただくことも可能です。

切替えモードの選択

ドロワメニューのボタンで、切替えモードを選択することができます。



押すたびに切替えモードが変わります。

引き継ぎモード

どの計算機に切替えても、計算・入力内容はそのまま引き継がれます。



● 計算機を切替えてもそのまま計算を続行することができます。

AC / バンサムモード

計算機を切替えるたびに、入力内容がすべて消去 (AC) 相当されます。



● 計算機を切替えるたびに内容を消してやり直したい場合に選べます。

別々モード

計算機毎に計算・入力内容を保持するようになります。

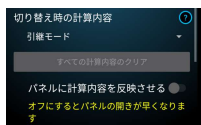


● 計算機を切替えて別の計算を行うことができるようになります。

それぞれ別の計算機のように扱うことができます。

別々モードをもっと便利に

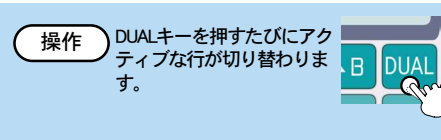
設定画面から「パネルに計算内容を反映させる」をONにすることで、パネルに計算の内容が表示されるようになります。



2画面電卓

計算機によっては表示が2行あります

2つの画面で別々に計算することができます。また、反対側の画面を、計算結果のメモとして利用することができます。



対象の計算機

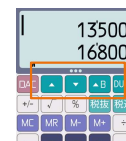
出荷時には、「ツイン液晶」「ツインお買い物」計算機セットが2画面機能を持ちます。



● 設定画面で2画面関連機能のキーを配置すると、自動的に2画面機能アリの計算機となります。

値の転記

[△] 下の内容を上へコピーします。
[▽] 上の内容を下へコピーします。
[▽A] / [△B] アクティブでない行から、アクティブな行へコピーします。



● [▽A] / [△B] キーは、アクティブな行に従って、キー上の表示が変化します。

利用例 1

4人で一緒に食事をした。食事代3480円を4人で、お茶代1320円を3人で割り勘にした。食事代だけ支払う人と、食事代とお茶代の両方を支払う人、それぞれいくら支払ったか？ (答え 870円、1310円)

計算例	入力	画面表示
1人あたりの食事代を計算	[AC] 3480 [÷] 4 [=]	870.
		0.
下画面で1人あたりのお茶代を計算	[DUAL] 1320 [÷] 3 [=]	870.
		440.
お茶代に食事代を加える	[+] [▽] [=]	870.
		1310.

利用例 2

2つの計算結果を比較します。
商品A 8980円の5%割引と、商品B 9800円の15%割引を比較。

計算例	入力	画面表示
上画面で商品Aを計算	8980 [%引] 5 [=]	8531.
		0.
下画面で商品Bを計算	[DUAL] 9800 [%引] 15 [=]	8531.
		8330.
比較する	[比較]	8531 201 8330

計算履歴の参照

計算の記録を参照します

計算の記録を参照し、コピー・削除のほか簡易集計を行うことができます。初期状態では直近999件までの記録を保持しています。

値の転記

履歴項目をタップすると「履歴の操作」ダイアログが表示されます。

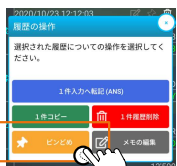


「1件入力へ転記」を選択すると、入力画面に値が転記されます。

- 「1件コピー」を選択すると、日時・計算式も含んだ内容がクリップボードにコピーされます。(入力画面への貼り付けには適しません)

ピン止め

「ピン止め」によって、項目を一括削除から保護して、リストの上位に表示させることができます。



「履歴の操作ダイアログ」で「ピン止め」を選択します。または、項目のピンアイコンをタップします。

- 全件削除の際に、ピン止め項目は削除対象外となります。
- 履歴にピン止め項目だけしか存在しない場合は、確認メッセージのうえピン止め項目も削除対象とすることができます。

メモ記入

項目へメモを記入することができます。メモは覚えとしてリストに表示されるほか、絞り込み表示に利用することができます。



「履歴の操作ダイアログ」で「メモの編集」を選択します。または、項目の編集アイコンをタップします。

- 一度入力頂いたメモは履歴に残り、次回は入力欄をタップすることで候補表示されます。
- 記入したメモを対象として絞り込みを行うことができます。

簡易集計

履歴画面の下部には、履歴の集計項目が表示されます。

折りたたみアイコンをタップすると、表示する集計項目を選択できます。



- 集計項目として[合計 SUM]以外を選択した場合、各履歴項目に偏差・偏差値が表示されるようになります。



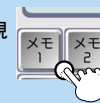
メモリストの利用

任意のタイミングで記録できるリストです

本アプリでは、通常の計算履歴以外に、任意のタイミングで記録を行えるメモリストが3本あります。

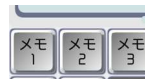
操作

[メモ]キーを押下すると、現在の表示値をメモリストに登録します。



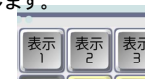
メモへの記録

[メモ1]~[メモ3]キーを押下すると、画面に表示されている値をメモリストに登録します。



メモの表示

[表示1]~[表示3]キーを押下するか、[メモ1]~[メモ3]キーを長押しするとメモリストを表示します。



- 通常の計算履歴とは異なり、画面に表示されている数値であれば任意の値を登録することができます。
- メモリストには演算子・計算項は記録されません。

利用例 1

買い物メモとして利用

メモリストを一旦クリアします



メモリストは通常の計算履歴とは独立しています。

メモリストへ金額を登録していきます



240 [x] 2 [=] 480 [メモ1]
512 [メモ1]
...

不要な項目は削除できます



必要ならば覚えのメモを追加できます



簡易集計で合計金額がわかります



利用例 2

簡易的な成績集計に利用

メモリストを一旦クリアします



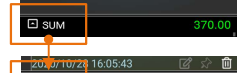
メモリストは通常の計算履歴とは独立しています。

得点をメモリストへ登録していきます

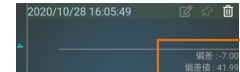


63 [メモ1] 67 [メモ1]
72 [メモ1] 86 [メモ1]
82 [メモ1] ...

集計項目を[平均]などに変更



各項目に偏差値が表示されるようになります



全件コピーでクリップボードにコピーできます



レビュー機能

計算ステップを確認・訂正

最大999ステップの計算について、[チェック<前] または [チェック>次] キーで順番に見直し確認・訂正することができます。

操作

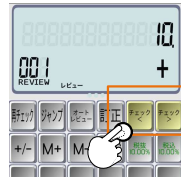
チェック<>キーを押下するか、[オートレビュー] キーでレビューを開始します。



レビュー操作

[チェック<前] または [チェック>次] キーを押下するとレビューを開始します。

[ジャンプ] キーでのステップ番号確定でもレビュー操作を開始できます。



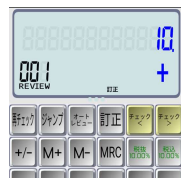
- ステップの最初と最後はお互いにつながってループして表示されます。

訂正操作

レビュー中に、数値および演算子を訂正することができます。

レビュー中から、[訂正]キーを押して訂正モードにします。数値または演算子、訂正できる項目が色付け表示されます。

数値・演算子を訂正入力して再度 [訂正] キーで確定します。



- 演算の内容によっては訂正を制限される場合があります。
- 訂正確定後は自動的に再計算が行われます。

ジャンプ

任意のステップへ表示を移動することができます。

[ジャンプ] キーを押下してステップ番号を入力します。

再度 [ジャンプ] キーを押すことで、表示するステップ番号が確定します。

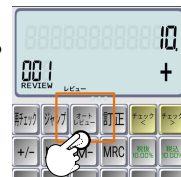


- 可能な最大ステップ数を超えるステップ数を入力した場合、最後のステップが表示されます。

オートレビュー

[オートレビュー] キーを押すと、[チェック<前] または [チェック>次] キーを押さなくても自動的にステップを表示させることができます。

伝票などをめくりながら確認していく場合に便利です。



- 初期状態は実機と同様に1秒間隔で画面を送ります。
- 設定画面からオートレビュー間隔を変更することができます。



再チェック機能

サウンド付き検算機能

操作

[再チェック] キーを押下すると、再チェックを開始します。



計算が完了したあとに[再チェック]を押して、再度同じ計算を入力すると、計算内容のチェックを行うことができます。

1 回目と再チェックの入力内容が異なっていた場合にはピープ音とNG表示で不一致点がわかります。

10 + 15 + 20 = 45 の検算を行う場合

初回の計算

入力	画面表示		
[10] [+]	001	10	+
[15] [+]	002	25	+
[20] [=]	004	45	= GT

- まず [AC] を押して計算内容をクリアしてから、1 回目の計算を普通に完了します。

再チェック（誤りなし）

入力	画面表示		
[AC] [再チェック]	[再チェック] 001	0	
[10] [+]	[再チェック] 001	10	+
[15] [+]	[再チェック] 002	25	+
[20] [=]	[再チェック] 004	45	= GT [OK]

- 再チェックを開始するには、[AC] キーの後に [再チェック] を押します。画面中に [再チェック] が点灯し、再チェックの入力であることを示します。

最後まで計算入力を完了すると、ピープ音 (pipi) とともに、OKインジケータが表示されます。

再チェック入力時に 15 を 12 と入力ミスした場合

入力	画面表示		
[AC] [再チェック]	[再チェック] 001	0	
[10] [+]	[再チェック] 001	10	+
[12] [+]	[再チェック] 002	12	+
[再チェック<前]	[再チェック] 002	15	+

- ビープ音 (pi-) とNGインジケータで入力ミスがわかります。数値または演算子、誤っている項目が色付け表示されます。

ここで、[チェック<前] または [チェック>次] キーを押すと、前回の入力内容を確認することができます。

再チェック入力内容を訂正する場合

入力	画面表示		
[訂正] 訂正開始	[再チェック] 002	12	+
[15] 訂正入力	[再チェック] 002	15	+
[訂正] 訂正確定	[再チェック] 002	25	+
[20] [=]	[再チェック] 004	45	= GT [OK]

- 入力を修正する場合には、[訂正] キーを押します。訂正入力ができる状態であることが [訂正] インジケータの表示でわかります。数値または演算子を訂正入力してから [訂正] キーで入力内容を確定させることができます。

引き続き、再チェックの入力を続けることができます。最後まで計算入力を完了すると、ピープ音 (pipi) とともに、OKインジケータが表示されます。

2 回目の入力を正とする場合

[20] [=]	[再チェック] 004	42	= GT
----------	-------------	----	------

計算内容が1回めから変更されているため、最後のステップまで到達しても OK インジケータは表示されません。(ピープ音は鳴ります)

- 入力ミス (NG) と判断された場合に、実は1 回目の入力が誤っていたことに気づく場合があります。このときには、[訂正] 入力内で内容を変更しないまま [訂正] で確定することで、再チェック時の内容で計算を継続することができます。このとき、NGのまま押し切ったことを表すピープ音 (pi-) が鳴ります。

税計算

税込・税抜・税額と集計が行えます

消費税の税込・税抜計算が行えます。税率も自由に設定でき、税額も表示します。

税計算

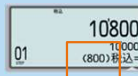
計算例	入力	画面表示
課税前価格 10,000円に対し… 課税後の総額は？ 課税額は？	10000 [税込] [税込]	税込 10800. 税 800.
課税後価格 10,800円に対し… 課税前の価格は？ 課税額は？	10800 [税抜] [税抜]	税抜 10000. 税 800.

メモ

消費税ほか、VAT/GSTへ対応するため、税率は最大5種ご利用いただけます。

●[税込]または[税抜]を押すごとに、税込（または税抜）価格と税額を交互に表示します。

●計算経過表示部分には、0内に税額を表示することができます。



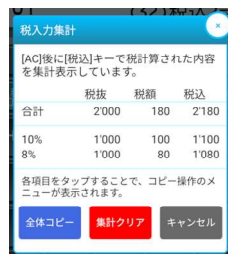
税集計

[税集計] キーを使うと、簡単に税率ごとの税抜額・税額・税込み額を集計して表示することができます。税率1 (10%)、税率2 (8%)が設定されているものとしてご説明します。

次のような計算を行う場合・・・

項目	代金	税率	入力	表示
集計クリア			[AC]	0.
酒類	800円	10%	[8][00][税込1]	880. [税込]
肉類	600円	8%	[6][00][税込2]	648. [税込]
雑貨	200円	10%	[2][00][税込1]	220. [税込]
野菜	400円	8%	[4][00][税込2]	432. [税込]

- 税集計機能は、項目の間に+キーなどを押して頂く必要はありません。
- [税込] キーを押すたびに、税率に応じて集計に加算されていきます。
- 普通に計算いただいた後に[税集計] ボタンを押下頂いても同様です。



これにより集計が整いましたので、[税集計] キーを押すと集計画面が表示されます。

税集計機能の使い方のコツ

[税込] キーを押したタイミングで集計への加算が行われますので、入力の順番によっては集計結果が期待と異なるものになる場合があります。

単価 200円・数量2の場合・・・

入力	説明
200 [×] 2 [=] [税込]	一度、単価×数量を=で確定して、それを[税込]で集計に加算します

期待通りの入力とならない例

入力	説明
200 [税込] [×] 2 [+]	単価200円だけが税集計に加算されてしまいます
2 [×] 200 [税込] [+]	単価200円だけが税集計に加算されてしまいます
200 [×] 2 [税込] [+]	数量2に税込みが掛かり、200×2.2と解釈され、計算結果自体が期待と異なります。また、2.2だけが集計に加算されます。

通貨換算

円・ドル換算などが行えます

最大4種（自国通貨1種、他国通貨3種）の通貨を設定して、その間で換算計算を行うことができます。

操作

通貨換算前に、小数点以下桁数をラウンドセレクトで指定しておきます。



[M/EX] キーが表示されている機種の場合

通貨換算モードに入るには[M/EX] キーを押下します。

通貨換算モードでは、インジケータEXCHが点灯し、メモリ関連キーがC1～C4のキーに置き換わります。



●初期状態では[M/EX]キーは「ビジネス電卓 JS-40B」「こだわり電卓2」に含まれています。

計算例	入力	画面表示
10 USD → ??? JPY	[AC] [M/EX] 10 [C2] [C1] [C2]	EXCH [C2] 10. USD [C1] 1080.94 JPY [C2] 10.00 USD
1000 JPY → ??? EUR → ??? USD	[AC] [M/EX] 1000 [C1] [C3] [C2]	EXCH [C1] 1000. JPY [C3] 8.22 EUR [C2] 9.25 USD
100 EUR → ??? USD → ??? JPY	[AC] [M/EX] 100 [C3] [C2] [C1]	EXCH [C3] 100. EUR [C2] 112.61 USD [C1] 12172.61 JPY

●換算結果の小数点以下桁数はラウンドセクタ・小数点セクタの状態に従います。このため、換算計算前にご希望の内容をセクタでご選択いただく必要があります。

●左記の例ではラウンドセクタを5/4・小数点セクタを2にセットしています。

●また、C1:JPY, C2:USD, C3:USD, C4:GBP の場合の例を掲載しています。

●（換算結果は換算レートに依存しますので実際と異なります）

換算レートについて

USD以外の通貨間の換算レートは、一度USDを経由しますので誤差が発生します。

レート参照機能は情報提供の目的で提供されているため、内容の正確性は保証されておりません。実際に為替レートによって影響を受けるお取引を行う際には、現在のレートを本アプリ以外でご確認いただく必要があります。

サーバの換算レートは1時間に1回更新されます。（最大60分の遅れが存在します。）

時間計算

時間の四則演算ができます

「勤務時間計算」「時給計算」等に時間計算をご利用いただけます。

時間計算例

計算例	入力	画面表示
3時間00分45秒 +) 15秒 -) 2時間25分40秒 計 1時間 5分20秒	3 [HMS] 30 [HMS] 45 [HMS] [+] 0 [HMS] 0 [HMS] 15 [HMS] [-] 2 [HMS] 25 [HMS] 40 [HMS] [=]	3-30' 45" 0-00' 15" 2-25' 40" 1-05' 20"

●左記入力例の[HMS]は[時間計算]キーを表します。

計算結果の時間表示は[HMS]キーで小数と時間形式を交互に表示します。

計算例	入力	画面表示
5400秒=1.5時間 1時間30分00秒	[AC] 5400 [÷] 60 [÷] 60 [=] [HMS]	[÷] 5400. [÷] 90. 1.5 1-30' 00"

分や秒が0の時には0の入力を省略することができます。

計算例	入力	画面表示
時給960円で7時間15分働いた時の賃金は？	960 [×] 7 [HMS] 15 [HMS] [HMS] [=]	[×] 960. 7-15' 00" 6960.

分や秒は、秒の[HMS]や演算子キーを押したときに確定されます。

計算例	入力	画面表示
1時間90分95秒を入力すると？	1 [HMS] 90 [HMS] 95 [HMS] [=]	1-90' 95" 2-31' 35"

日数・日付計算

日数計算・日付計算ができます

日付～日付の日数計算、日付+日数、日付-日数の計算が行えます。

日数計算例

計算例	入力	画面表示
1月1日(開始日)から 1月10日(終了日)までは 何日？	[AC] 1[日数] 1[日数] [÷] (～) 1[日数] 10[日数] [=]	“片落” … 9. “両入” … 10. “両落” … 8.

●日付の計算を行う際には、÷キーが～(から)として機能します。

日付を入力するときに、「日」の次の[日数]の入力は省略できます。

計算例	入力	画面表示
12月9日(終了日)から 7月14日(開始日)までは 何日？	[AC] 12[日数] 9[日数] [-] 7[日数] 14[日数] [=]	“片落” … 148. “両入” … 149. “両落” … 147.

●左記の入力例での網掛け部分はキー押下を省略することができます。

計算例	入力	画面表示
7月14日から 120日後の日付を 計算する。	[AC] 7[日数] 14[日数] [+] 120 [=]	“片落” … 11-11. “両入” … 11-10. “両落” … 11-12.

計算例	入力	画面表示
7月14日から 96日前の日付を 計算する。	[AC] 7[日数] 14[日数] [-] 96 [=]	“片落” … 4-09. “両入” … 4-10. “両落” … 4-08.

日数計算のセレクトについて

ラウンドセレクト・小数点セレクトと同様に、日付計算条件セレクトを設定することで、日数計算の条件を変更することができます。

設定	動作
片落	最初か最後の日を計算に含めません(片落し)
両入	最初と最後の日を計算に含めます(両端入れ)
両落	最初と最後の日を計算に含めません(両端落し)

例) 1月10日から1月15日までの日数は？

	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	結果
片落	×	○ 1	○ 2	○ 3	○ 4	○ 5	5日
両入	○ 1	○ 2	○ 3	○ 4	○ 5	○ 6	6日
両落	×	○ 1	○ 2	○ 3	○ 4	×	4日

例) 1月10日から4日後の日付は？

	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	結果
片落	×	○ 1	○ 2	○ 3	○ 4		1/14
両入	○ 1	○ 2	○ 3	○ 4			1/13
両落	×	○ 1	○ 2	○ 3	○ 4	×	1/15



THE REAL CALCULATOR

CASIO STYLE

アプリケーション操作説明書

株式会社 コンジット

2020 年 11 月 10 日 発行

アプリバージョン 3.0.0 からに対応

目次

1. 推奨システム要件	5
本アプリ内の広告につきまして.....	5
本アプリが求めます権限につきまして.....	5
本アプリが求めますストレージへの権限につきまして.....	6
2. 本アプリの特徴	7
3. 計算例	9
エラー.....	9
訂正.....	9
基本計算.....	9
四則計算.....	9
定数計算（カシオ式準拠）.....	9
パーセント計算（カシオ式準拠）.....	10
パーセント計算（他社方式）.....	10
独立メモリ計算.....	10
税金計算.....	11
消費税が見えます.....	11
複数税率計算.....	11
税率テンプレートの参照.....	11
税集計表示.....	12
あまり計算.....	13
時間計算.....	13
日数計算.....	14
日数計算でのうるう年の扱いについて.....	14
日数計算での定数計算について.....	15
[日数/時間] キーの扱い.....	15
通貨換算計算.....	16
[M/EX]キーが表示されている機種の場合：.....	16
直接 C1>C2 [JPY>USD]などのキーが表示されている機種の場合：.....	16
[>C1 JPY] [>C2 USD]など変換先が表示されている場合：.....	16
原価・売価・利益率計算.....	17
リセットキー（ゴハサンキー）.....	17
GT キー.....	17
ANS キー.....	17
EXP キー.....	17
2画面電卓.....	18
割引・%引き計算.....	19
4. レビュー機能の操作	20
[利用例]： 入力内容をさかのぼって確認する場合.....	20
[利用例]： 入力内容を訂正する場合.....	20
オートレビュー機能.....	20
5. 再チェック機能の操作	21
[利用例]： $10 + 15 + 20 = 45$ の計算を検算する場合.....	21
[利用例]： 再チェック入力時に 15 を 12 と入力ミスした場合.....	21
[利用例]： 再チェック入力内容を訂正する場合.....	22
[利用例]： 訂正入力の際に、初回の入力内容が誤っている ことに気づいた場合.....	22
6. メイン画面での操作	23
画面を折りたたむには.....	23

画面の大きさを変更するには.....	23	計算機セット.....	35
メニューを表示するには.....	24	計算機セット切替えの設定.....	36
メニュー項目について.....	24	[簡単切替えを利用する (9 点メニュー)]	36
コピー・履歴参照のメニューを表示するには.....	25	[色テーマは変えない].....	36
初回起動時の画面メッセージにつきまして.....	25	[切替え時の計算内容].....	36
スクリーンショットをシェア (共有) するには	26	[パネルに計算内容を反映させる]	36
7. アプリ画面の回転・分割.....	27	ウィジェット.....	37
画面の回転方向.....	27	14. 設定画面の操作 - タブ [計算].....	38
SAMSUNG Galaxy での画面分割・ポップアップ表示.....	27	セレクトの設定.....	38
8. 履歴画面の操作.....	28	%割増計算方式の選択.....	40
上部操作ボタン.....	28	CASIO 方式 (履歴率%)	40
集計エリア.....	29	他社方式 (標準%)	40
履歴項目操作ダイアログボックス	29	税率の設定	40
メモリスト機能の利用.....	30	表示設定.....	41
メモリストへの値の記録.....	30	画面拡張時の動作 / ツイン電卓の動作.....	41
メモリストの参照.....	30	15. 設定画面の操作 - タブ [レート].....	42
メモリストでの集計	30	対象通貨の選択.....	42
9. 計算機・色テーマ選択画面の操作	31	[通貨換算も履歴に記録する].....	42
10. オンラインギャラリーの操作.....	32	[レート参照]	42
ホーム	32	[全てに適用]	42
お知らせ	33	[レート更新]	42
オフライン時の表示	33	[自動的にレートを更新].....	42
11. プロ版解除の操作	34	本アプリ・サーバの換算レートについて.....	43
12. 広告非表示をお試しの操作	34	オフライン時の換算レートについて	43
13. 設定画面の操作 - タブ [セット]	35	ユーザーレートについて	43

初期の通貨候補選択について.....	43	読み上げ設定.....	58
16. 設定画面の操作 - タブ [表示]	44	21. 設定画面の操作 - タブ [エフェクト]	59
テーマ.....	44	エフェクト設定.....	59
7SEG LED 文字背景濃度.....	45	22. 設定画面の操作 - タブ [その他]	60
検算・再チェック文字色.....	45	動作設定.....	60
システム関連色.....	45	計算の履歴.....	62
キーの色要素について.....	46	チュートリアル.....	63
キー色設定のコピー.....	46	バージョン確認.....	63
カラーピッカーの取り扱いについて.....	47	23. 設定画面の操作 - タブ [設定]	64
カラーパレットの取り扱いについて.....	47	言語選択 (Language).....	64
ボタンの形式.....	48	取扱説明書のダウンロード.....	64
ボタンの形式 (画像).....	48	設定のインポートとエクスポート.....	65
背景.....	49	設定を Google Drive に保存.....	65
17. 設定画面の操作 - タブ [表示]	50	個人情報の取り扱いについて.....	66
ボタン配置.....	50	ライセンスについて.....	66
長押しメニューの表示.....	51	ご購入情報について.....	66
キーの選択ダイアログボックス.....	51	本説明書の更新履歴	67
ボタン設定.....	52		
18. 設定画面の操作 - タブ [検算]	55		
検算・再チェックの設定.....	55		
19. 設定画面の操作 - タブ [音声]	56		
音楽の設定.....	56		
音色キーの配置.....	56		
音声の設定.....	57		
20. 設定画面の操作 - タブ [読み上げ]	58		

1. 推奨システム要件

本アプリの推奨システム要件は次のとおりです。

端末の種類	Android 搭載端末 (Android 4.4 以降) 他のオペレーティング システムの携帯端末 (Apple 端末、Windows 端末など) では、Google Play で Android アプリをダウンロードすることはできません。
バイブレーション	キータッチ時のバイブレーションのためには、端末にバイブレーション機能が必要となります
Google Play	アプリ内購入・Google Drive への保存を利用するためには、端末へ Google Play がインストールされている必要があります

※ 本アプリはカシオ式計算機を模したものであり、カシオ計算機株式会社様公式のものではありません

本アプリ内の広告につきまして

本アプリは、広告を含んだ無料アプリケーションです。
各画面のすみにバナー広告が表示されるほか、設定画面などを閉じた際に5回に1回の割合で全画面広告が表示されます。
アプリ内購入によって広告を除去いただけるほか、動画リワード広告をご覧ください。 →34p

本アプリが求めます権限につきまして

本アプリは次の権限を必要なものとして宣言しております。

READ_EXTERNAL_STORAGE / WRITE_EXTERNAL_STORAGE

利用者の操作指示によって、設定をファイル保存する場合に利用します。 →35p

ACCESS_NETWORK_STATE / INTERNET

広告データや、バージョン情報、追加コンテンツをインターネットから取得するために利用します。

VIBRATE

キー押下時バイブレーションを鳴動させるために利用します。

WAKE_LOCK

「画面をオフにしない」機能のために利用します。

BILLING / READ_GSERVICES

アプリ内購入を実施するために利用します。 →34p

※ 当該の機能をご利用にならない場合、権限を拒否していただいても結構です。

本アプリが求めますストレージへの権限につきまして

本アプリでは、次のいずれかの局面の初回において、ストレージへのアクセス権限を求めています。

ドロワメニューの[シェア]ボタン →26p

共有用のスクリーンショット画像を一旦保存するために、ストレージへの書き込み権限を必要としています。

設定画面の[計算機セット][保存] →35p

設定ファイルに名前を付けてファイルへ保存するために、ストレージへの書き込み権限を必要としています。

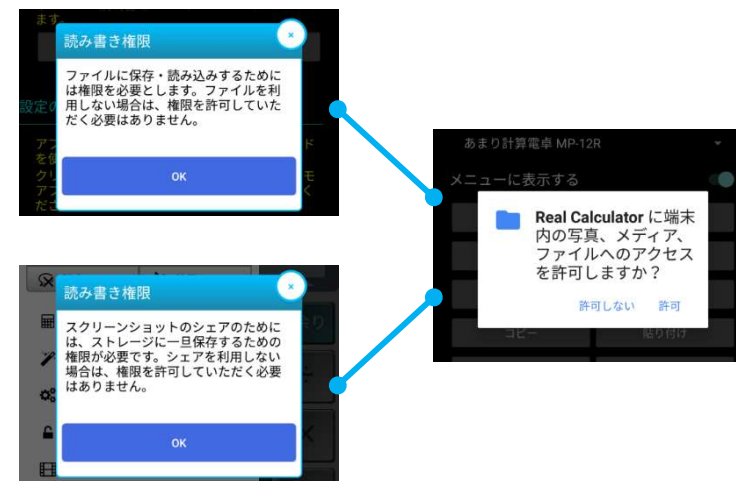
設定画面の[計算機セット][読み込み] →35p

ご指定の設定ファイルを読み込むために、ストレージからの読み取り権限を必要としています。

設定画面の[説明書 PDF のダウンロード] →64p

ダウンロードする PDF を保存するために、ストレージへの書き込み権限を必要としています。

これらの機能をご利用にならない場合、権限を許可していただく必要はありません。



2. 本アプリの特徴

本アプリは次のような特徴を持ちます。

[複数の計算機設定・色設定を内蔵しています](#) →31p

1本のアプリで複数の電卓を内蔵しているかのようにお使いいただくことができます。

[オンラインギャラリー対応](#) →32p

オンラインから、200種以上のテーマ・計算機セットをご自由にお使いいただくことができます。多くのテーマが無料です。

[計算履歴が残ります](#) →28p

履歴にメモを追記したり、メモ内容を対象に検索を行うことができます。さらに、履歴項目を「ピン止め」することで、計算履歴内容を保存しておくことができます。

[メモ機能・簡易集計機能](#) [NEW!] →30p

[メモ] キーで、画面表示数値をメモリストに記録することができます。メモリストは3本用意されており、一覧画面で参照する際には、簡易集計をご利用頂くことができます。

[音楽機能](#) →56p

キー押下時に音程を鳴らし、(習熟すれば)音楽演奏も行えます。音声はカシオトーン CASIO VL-1 からサンプリングされた3音色(ピアノ・ファンタジー・フルート)を収録しています。

[読み上げ機能](#) →58p

キー入力内容や、計算結果内容を音声合成で読み上げさせることができます。読み上げの形式・読み上げ対象項目を選択することも可能です。

[レビュー機能](#) [NEW!] →20p

計算ステップを前後に遡って確認することができます。また、入力内容の訂正を行なうことができます。伝票確認時に便利なオートレビュー機能も備えています。

[再チェック・検算機能](#) [NEW!] →21p

計算式を再度入力することで、1回目の計算との検算を行う事ができます。

[%計算方式の選択](#) [NEW!] →40p

%キーを使った計算について、カシオ方式(標準)と、他社方式を切替えてお使い頂けます。

[割引・%引き計算機能](#) →19p

お買物に便利な、割引・%引き計算を専用キーで簡単に行うことができます。

[税金計算](#) →11p

税抜・税込計算を行えるほか、税額も簡単に確認できます。軽減税率に対応するために、税率は複数(最大5つ)設定することができます。税率毎の集計を表示する[税集計]キーも設けています。

[原価・売価・利益率計算機能](#)[→17p](#)

原価・売価・利益率の計算に便利な専用キーを搭載。

[実機以上の小数点・ラウンドセクタ](#)[→38p](#)

小数点以下の位置を扱う小数点セクタだけでなく、1の位～万の位までを対象とすることができます。

[あまり計算機能](#)[→13p](#)

余りのある割算計算を行えます。CASIO MP-12R と同様の操作を実現しています。

[時間計算機能](#)[→13p](#)

時間の四則計算ができます。勤務時間や時給計算等に便利です。

[日数計算機能](#)[→14p](#)

両入、片落、両落の日数計算ができます。

[通貨換算機能](#)[→16p](#)

実機同様、最大 C1～C4 までの 4 種の設定間で通貨換算計算が行えます。通貨は 168 種（通貨 166 種・金/銀オンス）の候補から選択できるほか、ユーザ指定レート 5 種を持ちます。通貨換算レートはサーバからの取得にも対応しています。実機通りの [C1]～[C4] キーのほか、わかりやすいワンタッチ換算キー [C1>C2]（JPY>USD 等）や、[C2>C1]（USD>JPY 等）もご用意しています。

[リセット（ゴハサン）機能](#)[→17p](#)

学習用電卓に搭載されているリセット（ゴハサン）キーを用意しました。AC キーとは異なり、メモリ内容も消去します。出荷時の計算機セットでは、「スクール電卓 AZ-26S」に含まれていません。

[ツイン液晶電卓](#)[→18p](#)

2 画面電卓として、別々の計算や画面間のコピー・比較などを行うことができます。

[ビジネス電卓相当の計算機セット](#)[→31p](#)

実在するビジネス電卓相当の計算機セットを持ちますので、オフィスでお使いの電卓そのままの操作で違和感なくお使いいただくことができます。

[エフェクト表示](#)[→59p](#)

キー押下時に画面に楽しいエフェクトを表示することができます。

[キー効果音](#)[→57p](#)

リアルなキー押下音を収録しています

[デスクトップウィジェット機能](#)[→37p](#)

デスクトップに配置可能なウィジェット機能を持っています。アプリ本体と別の計算が行うことができるほか、アプリとウィジェットの間で計算状態を共有することもできます。

3. 計算例

エラー

計算が以下のような状態になると、画面表示の左端に E インジケータを表示します。同時に [CA] [DUAL] 以外のキーは働かなくなります。

- 計算途中の値または答えの整数部が設定の桁数を越えたとき。
このとき表示されている値は、概算の答えとなります。
- メモリーに数値を記憶させた結果、メモリー内の数値の整数部が設定の桁数を越えたとき。
- 0 による割り算を行ったとき。
- 原価・売価・利益率計算において、利益率を 100% にしたとき。
- 日数計算で、以下の操作をしたとき
ありえない日付(4 月 31 日など)を入力して[+][-][÷][=]キーを押したとき。
日付[+]日付、日付[÷]日数、日付[-][-]日数、日付[+][+]日付を計算したとき。
計算範囲を超えたとき。

エラー状態は[AC]を押すことにより解除されます。

訂正

数字キーの押し間違い(置数ミス)の場合には・・・

- [C] キーを押します。表示が 0. になります。
- [>] キーを押します。押すごとに表示数値の最小桁の数字が消えます。
- いずれの場合も、続けて再度入力を行ってください。

演算子キーの押し間違いの場合には・・・

- [×] [÷] は相互に押すことにより訂正することができます。後から押した演算子キーに訂正されます。

基本計算

新たに計算を始めるときには[AC]を押します。

四則計算

4-6=	4 [-] 6 [=]	-2.
(1+2)÷3×4-5.5=	1 [+] 2 [÷] 3 [×] 4 [-] 5.5 [=]	-1.5
修正の例 2+3 → 2+4=6	2 [+] 3 [C] 4 [=]	6.
2+... → 2-7=-5	2 [+] [-] 7 [=]	-5.
122 → 123	122 [>] 3	123.

定数計算(カシオ式準拠)

同じ数値と演算子を使って繰り返し計算を行うことができます。

12+23=	23 [+] [+] 12 [=]	K	35.
45+23=	45 [=]	K	68.
7-5=	5 [-] [-] 7 [=]	K	2.
2-5=	2 [=]	K	-3.
2×12=	12 [×] [×] 2 [=]	K	24.
4×12=	4 [=]	K	48.
45÷9=	9 [÷] [÷] 45 [=]	K	5.
72÷9=	72 [=]	K	8.

パーセント計算（カシオ式準拠）

200 の 5% は？	200 [×] 5 [%]		10.
100 の 5% 増し は？	100 [×] 5 [%] [+]	割増 合計	5. 105.
500 の 20% 引き は？	500 [×] 20 [%] [-]	割引 合計	100. 400.
30 は 60 の 何% か？	30 [÷] 60 [%]	50%	50.
12 は 10 の 何% アップ か？	12 [-] 10 [%]	20%	20.
利益率を売価の 25% と見た 場合、仕入価格（原価）120 円の品物の売価と利益額	120 [+] 25 [%] [-]	売価 利益	160. 40.

パーセント計算（他社方式）

200 の 5% は？	200 [×] 5 [%]		10.
100 の 5% 増し は？	100 [+] 5 [%]		105.
500 の 20% 引き は？	500 [-] 20 [%]		400.
30 は 60 の 何% か？	30 [÷] 60 [%]		50.

※ パーセント計算のカシオ式準拠・他社方式は設定画面から切替える事ができます。

独立メモリ計算

数値を記憶できるメモリ（独立メモリ）を使って計算します。
メモリに記憶した数値は [AC] を押しても消去されません。

80x9 = 720	[MC] 80 [×] 9 [M+]	M	720.
(-) 50x6 = 300	50 [×] 6 [M-]	M	300.
(+) 20x3 = 60	20 [×] 3 [M+]	M	60.
合計 480	[MR]	M	480.

※ メモリキー [M+] [M-] 押下時には、先だって [=] キー相当の処理が行われ、その結果がメモリに加算・減算されます。

※ 2画面電卓の場合、メモリの内容はそれぞれの行で独立（別々）となります。

税金計算

消費税の税込・税抜計算が行えます。税率も自由に設定でき、税額も表示します。

課税前価格 10,000 円に 対し… 課税後の総額は？ 課税額は？	10000 [税込] [税込]	税込 税	10800. 800.
課税後価格 10,800 円に 対し… 課税前の価格は？ 課税額は？	10800 [税抜] [税抜]	税抜 税	10000. 800.

[税込]または[税抜]を押すごとに、税込（または税抜）価格と税額を交互に表示します。

消費税が見えます

計算経過表示部分には、()内に税額を表示することができます。

※ この表示は設定画面から ON/OFF することができます。



複数税率計算

税率を最大5種類設定することができます。
プリセットの計算機セット「軽減税率対応電卓」であれば、税計算キーは2種類表示されます。



税率テンプレートの参照

設定画面での税率設定に当たっては、手入力だけでなく、国ごとの税率設定の組み合わせ（テンプレート）からご選択頂くことができます。

出荷時には145カ国の税率テンプレートを内蔵しています。



税集計表示

〔税集計〕キーを使うと、簡単に税率ごとの税抜額・税額・税込み額を集計して表示することができます。

税率 1 (10%)、税率 2 (8%) が設定されているものとしてご説明します。

次のような計算を行う場合・・・

項目	代金	税率	入力	表示
集計クリア			AC	0.
酒類	800 円	10%	[8] [00] [税込 1]	880. [税込]
肉類	600 円	8%	[6] [00] [税込 2]	648. [税込]
雑貨	200 円	10%	[2] [00] [税込 1]	220. [税込]
野菜	400 円	8%	[4] [00] [税込 2]	432. [税込]

※ 税集計機能は、項目の間に＋キーなどを押して頂く必要はありません。

※ 〔税込〕キーを押すたびに、税率に応じて集計に加算されていきます。

これにより集計が整いましたので、〔税集計〕キーを押すと集計画面が表示されます。



税入力集計			
[AC]後に[税込]キーで税計算された内容を集計表示しています。			
	税抜	税額	税込
合計	2'000	180	2'180
10%	1'000	100	1'100
8%	1'000	80	1'080
各項目をタップすることで、コピー操作のメニューが表示されます。			
<div>全体コピー</div> <div>集計クリア</div> <div>キャンセル</div>			

税集計機能の使い方のコツ

〔税込〕キーを押したタイミングで集計への加算が行われますので、入力の順番によっては集計結果が期待と異なるものになる場合があります。

単価 200 円、数量 2 の場合・・・

入力	説明
200 [×] 2 [=] [税込]	一度、単価 × 数量を＝で確定して、それを〔税込〕で集計に加算します

期待通りの入力とならない例

入力	説明
200 [税込] [×] 2 [+]	単価 200 円だけが税集計に加算されてしまいます
2 [×] 200 [税込] [+]	単価 200 円だけが税集計に加算されてしまいます
200 [×] 2 [税込] [+]	数量 2 に税込みが掛かり、 200×2.2 と解釈され、計算結果自体が期待と異なります。 また、2.2 だけが集計に加算されます。

左記の例のように入力するだけでなく、通常のように $800 \text{ [税込 1]} + 600 \text{ [税込 2]} + 200 \text{ [税込 1]} + 400 \text{ [税込 2]} [=]$ のように計算を行ってから〔税集計〕キーを押下頂くことも可能です。

あまり計算

余りが出る割り算ができます。[÷]の代わりに[÷余り]を押して計算すると、商と余りが表示されます。

270÷21=	[AC] 270 [÷余り]	[÷余り]	270.
(商)12 (余り)18	21 [=]	[余り]	12-18

※ 定数計算や負数を含んだ計算はできません。

余り計算の結果を次の計算に使用するには：
余り計算を行う前に、計算結果のうち商と余りのどちらを使用する設定になっているかを確認します。

[AC] [÷余り] を押すとインジケータが表示されます：

[商] 商の値を次の計算に使います

[余り] 余りの値を次の計算に使います

この内容は設定画面の[表示設定]>[余り計算から続けて計算するとき]
項目からも設定いただくことができます。

余りを使用 270÷21=12 余り 18 余り 18×14=	[AC] [÷余り] [AC] 270 [÷余り] 21 [×] 14[=]	[余り] [÷][余り] [×] 252.	0. 12-18 18. 252.
商を使用 270÷21=12 余り 18 商 12×5=	[AC] [÷余り] [÷余り] [AC] 270 [÷余り] 21 [×] 5[=]	[商] [÷][余り] [×] 60.	0. 21. 12. 60.

時間計算

時間の四則計算ができます。「勤務時間計算」「時給計算」等に便利です。

※以下の例で [HMS] キーは [時間計算] を表します。

3 時間 00 分 45 秒 +) 15 秒 -) 2 時間 25 分 40 秒 計) 1 時間 5 分 20 秒	3 [HMS] 30 [HMS] 45 [HMS] [+] 0 [HMS] 0 [HMS] 15 [HMS] [-] 2 [HMS] 25 [HMS] 40 [HMS] [=]	3-30' 45" 0-00' 15" 2-25' 40" 1-05' 20"
--	---	--

計算結果の時間表示は[HMS]キーを押すごとに小数と時間形式を交互に表示します。

5400 秒=1.5 時間 1 時間 30 分 00 秒	[AC] 5400 [÷] 60 [÷] 60 [=] [HMS]	[÷] [÷] 1.5 1-30' 00"	5400. 90. 1.5 1-30' 00"
---------------------------------	--	--------------------------------	----------------------------------

分や秒が0の時には0の入力を省略することができます。

時給 960 円で 7 時間 15 分働いた時の賃金は？	960 [×] 7 [HMS] 15 [HMS] [HMS] [=]	[×] 7-15' 00" 6960.	960. 960. 6960.
------------------------------	--	---------------------------	-----------------------

分や秒は2桁まで入力することができ、秒の[HMS]や演算子キーを押したときに確定されます。

1 時間 90 分 95 秒を入力 すると？	1 [HMS] 90 [HMS] 95 [HMS] [=]	1-90' 95" 2-31' 35"	1-90' 95" 2-31' 35"
---------------------------	----------------------------------	------------------------	------------------------

計算機セットによっては[時間計算]キーではなく、[日数/時間]キーが用意されている場合があります。その際には、「[日数/時間]キーの扱い」(→15p)をご参照ください。

日数計算

日数計算にあたっては、日付計算条件セレクトを使って、計算条件を指定しておく必要があります。(初期状態では「片落」となっています)

片落…計算の開始日か終了日のどちらかを日数に加えません。(片落し)

両入…計算の開始日も終了日も日数として加えます。(両端入れ)

両落…計算の開始日も終了日も日数に加えません。(両端落とし)

日付計算条件セレクトは[セレクト]キーで表示されるダイアログボックスで選択したり、[設定]画面から > [計算] > [セレクトの設定] > [日付計算条件セレクト] 項目で選択することができます。(→39p)

※ 日数計算では、× (または÷) キーは無効となります。

※ 日付はメモリに投入することはできないため、日付を表示している際には [M+] [M-] [Min] キーは無効となります。

※ 日付計算結果 (結果が日付になるもの) は GT メモリに加算されません。
日数計算結果 (結果が日数になるもの) は GT メモリに加算されます。

例 1	[AC] 1 [日数] 1 [日数]	
1 月 1 日 (開始日) から 1	[÷] (～)	“片落” … 9.
月 10 日 (終了日) までは	1 [日数] 10 [日数]	“両入” … 10.
何日?	[=]	“両落” … 8.

日付の計算を行う際には、÷ キーが～ (から) として機能します。

日付を入力するときに、「日」の次の[日数]の入力は省略できます。

例 2	[AC] 12 [日数] 9 [日数]	
12 月 9 日 (終了日) から	[-]	“片落” … 148.
7 月 14 日 (開始日) まで	7 [日数] 14 [日数]	“両入” … 149.
は何日?	[=]	“両落” … 147.

7 月 14 日から 120 日後の日付を計算する。	[AC] 7 [日数] 14 [日数]	“片落” … 11-11.
	[+]	“両入” … 11-10.
	120 [=]	“両落” … 11-12.

7 月 14 日から 96 日前の日付を計算する。	[AC] 7 [日数] 14 [日数]	“片落” … 4-09.
	[-]	“両入” … 4-10.
	96 [=]	“両落” … 4-08.

日数計算でのうるう年の扱いについて

本アプリでは実機に倣い、うるう年 (2 月 29 日を日数に含む) の計算はできません。また、2 月 29 日は日付として入力できません。うるう年の計算をする場合は、次のようにしてください。

種類			求め方
1	2月29日をはさんだ期間の計算		計算で求めた日数に1日加えます
2	2月29日をはさん	何日後	計算で求めた期日の前日です
3	だ期日の計算	何日前	計算で求めた期日の翌日です
4	初日が2月29日の日数計算		2月29日のかわりに2月28日を入力します
5	期日が2月29日の日数計算		2月29日のかわりに3月1日を入力します

例) うるう年のときの、2 月 26 日から 3 月 2 日までの日数を計算します。

[AC] 2 [日数] 26 [日数] [÷] [～] 3 [日数] 2 [日数] [=] 4

答えは、計算結果 4 に 1 日を加えて、5 日となります。

日数計算での定数計算について

日数計算においては、次の定数計算を行うことができます。

日付[+] [+] 日数[=] 日付

日付[-] [-] 日付[=] 日数

例	[AC] 7 [日数] 14 [日数]	
7 月 14 日を定数にして	[+] [+]	
150 日後は？	150 [=]	“片落” ... 12-11
200 日後は？	200 [=]	1-30

[日数/時間] キーの扱い

表示するキーの種類を少なくするために、[日数]と[時間計算]キーを兼ねた[日数/時間]キーが用意されています。(計算機セット あまり計算機 MP-12R に用意されています)

[日数/時間]キーは、[AC] 状態から押下すると[時間計算]キーとして、それ以外の状態であれば[日数]キーとして機能します。

[日数/時間]キーを使って時間計算を利用する場合、時間計算の前に[AC][日数/時間]キーを押して[時間モード]インジケータを点灯させてください。時間計算モードは[AC]キーで解除されます。

[日数/時間]キーが用意されていない計算機の場合、[時間モード]インジケータは表示されません。

※以下の例で[HMS]キーは[日数/時間]キーを表します。

3 時間 00 分 45 秒	[AC] [HMS]	時間モード
+) 15 秒	3 [HMS] 30 [HMS] 45 [HMS]	3-30' 45"
-) 2 時間 25 分 40 秒	[+] 0 [HMS] 0 [HMS] 15 [HMS]	0-00' 15"
計) 1 時間 5 分 20 秒	[-] 2 [HMS] 25 [HMS] 40 [HMS]	2-25' 40"
	[=]	1-05' 20"

計算結果の時間表示は[HMS]キーを押すごとに小数と時間形式を交互に表示します。

5400 秒 = 1.5 時間	[AC] [HMS]	時間モード
1 時間 30 分 00 秒	5400 [÷]	[÷] 5400.
	60 [÷]	[÷] 90.
	60 [=]	1.5
	[HMS]	1-30' 00"

分や秒が 0 の時には 0 の入力を省略することができます。

時給 960 円で 7 時間 15 分働いた時の賃金は？	[AC] [HMS]	時間モード
	960 [×]	[×] 960.
	7 [HMS] 15 [HMS] [HMS]	7-15' 00"
	[=]	6960

※ [×][÷][%]などを含む時間計算をすると、結果は 10 進数で表示されます。時刻形式で表示させたいときは[時間計算]または[日数/時間]キーを押します。

※ 時間計算は GT メモリに加算されます。

通貨換算計算

本アプリでは最大4種（自国通貨1種、他国通貨3種）の通貨を設定して、その間で換算計算を行うことができます。

換算結果の小数点以下桁数はラウンドセクタ・小数点セクタの状態に従います。このため、換算計算前にご希望の内容をセクタでご選択いただく必要があります。

以下の例ではラウンドセクタを5/4・小数点セクタを2にセットしています。

また、C1:JPY, C2:USD, C3:USD, C4:GBP の場合の例を掲載しています。

（換算結果は換算レートに依存しますので実際と異なります）

[M/EX] キーが表示されている機種の場合：

通貨換算モードに入るには [M/EX] キーを押下します。

通貨換算モードでは、インジケータ EXCH が点灯し、メモリ関連キーが C1～C4 のキーに置き換わります。

10 USD → ??? JPY	[AC] [M/EX] 10 [C2] [C1] [C2]	EXCH [C2] 10. USD [C1] 1080.94 JPY [C2] 10.00 USD
1000 JPY → ??? EUR → ??? USD	[AC] [M/EX] 1000 [C1] [C3] [C2]	EXCH [C1] 1000. JPY [C3] 8.22 EUR [C2] 9.25 USD
100 EUR → ??? USD → ??? JPY	[AC] [M/EX] 100 [C3] [C2] [C1]	EXCH [C3] 100. EUR [C2] 112.61 USD [C1] 12172.61 JPY

直接 C1>C2 [JPY>USD] などのキーが表示されている機種の場合：

10 USD → ??? JPY	[AC] 10 [USD>JPY] [JPY>USD]	10 1080.94 JPY 9.99 USD
------------------	-----------------------------------	-------------------------------

[USD>JPY] などのキーの場合、表示値を変換元として利用します。

前掲の例では計算過程（USD>JPY）で四捨五入が発生していますので、もとの値（10 USD）には戻りません。

[USD>JPY] など、変換元>変換先が表示されているキーの場合、元の表示値に通貨指定がされていた場合にも、キー上に記載されている変換元通貨として取り扱われます。

例)

10 [USD>JPY] ① 1080.94 JPY [USD>JPY] ② 116843.14 JPY

①の結果がJPYで求められていますが、②のキー操作によって表示値がUSDとして扱われています。

[>C1 JPY] [>C2 USD] など変換先が表示されている場合：

1000 JPY → ??? USD → ??? EUR	[AC] 1000 [>C2 USD] [>C3 EUR]	1000 [C2] 9.25 JPY [C3] 8.21 EUR
---------------------------------	-------------------------------------	--

[C1]～[C4] キーとは異なり、変換元通貨を指定する必要がなく、最初に表示値を C1 通貨（上記例では JPY）として使用します。以降は、[C1]～[C4] キーと同様に、C1 通貨を変換します。

※換算対象の通貨、レートの設定は設定画面から行います。

原価・売価・利益率計算

原価・売価・利益率の計算に便利な専用キーを搭載。2つの数値を入力すれば、残りの数値を簡単に求められます。

原価 100 円	100[原価]	[原価]	100.
利益率 20%の時の	20[利益率]	[利益%]	20.
売価は？	[売価]	[売価]	120.
原価 100 円	100[原価]	[原価]	100.
売価 120 円の時の	120[売価]	[売価]	120.
利益率は？	[利益率]	[利益%]	20.

リセットキー（ゴハサンキー）

学習用電卓など、一部の電卓ではリセットキーを備えています。
動作内容は[AC]キーと同様ですが、リセットキーを利用すると、メモリ内容もあわせてクリアすることができます。

GT キー

ビジネス電卓系の計算機セットには、GT キーがあり、累計（グランドトータル）を利用することができます。

5 x 6 = 30	[AC] 5 [×] 6 [=]	GT	30.
2 x 8 = 16	2 [×] 8 [=]	GT	16.
4	4 [=]	GT	4.
合計 50	[GT]	GT	50.

- ※ 時間計算は GT メモリに加算されます。
- ※ 日付計算結果（結果が日付になるもの）は GT メモリに加算されません。
日数計算結果（結果が日数になるもの）は GT メモリに加算されます。

ANS キー

こだわり電卓には ANS キーがあり、最後の計算結果を入力欄に引いてくる
ことができます。また、ANS キーを長押しすることで履歴画面を簡単に開
き、タップで履歴から結果を転記することが素早く行えます。

EXP キー

こだわり電卓には EXP (x10x) キーがあり、大きな桁数の数字を 10 の指数
形式で入力することができます。

1.234[EXP]6 → 1,234,000

2 画面電卓

2つの画面表示で使い方が広がります。

- 計算結果をメモすることができます
- 2つの画面で別々に計算することができます




[DAC]	2画面ともACでクリアします
[△]	下画面の内容を上画面に転記します
[▽]	上画面の内容を下画面に転記します
[△B][▽A]	アクティブな画面に、アクティブでない画面の内容を転記します。画面を切り替えるたびにAまたはBが切り替わります。
[DUAL]	押すごとに、アクティブな画面を切り替えます。それぞれ、アクティブな画面の左側にアクティブを示すバーが表示されます。
[比較]	2画面の内容を比較し、差額とどちらが大きいかのインジケータを表示します。

例1) 4人で一緒に食事をした。食事代 3480 円を 4 人で、お茶代 1320 円を 3 人で割り勘にした。食事代だけ支払う人と、食事代とお茶代の両方を支払う人、それぞれいくら支払ったか？ (答え 870 円、1310 円)

手順	操作	上画面	下画面
1 人あたりの食事代を計算	[AC] 3480 [÷] 4 [=]	870.	0.
下画面で 1 人あたりのお茶代を計算	[DUAL] 1320 [÷] 3 [=]	870.	440.
お茶代に食事代を加える	[+] [▽] [=]	870.	1310.

例2) 2つの計算結果を比較します。(ツインお買物電卓)

商品 A 8980 円の 5%割引と、商品 B 9800 円の 15%割引を比較。



手順	操作	上画面	下画面
上画面で商品 A を計算	8980 [%引] 5 [=]	8531.	0.
下画面で商品 B を計算	[DUAL] 9800 [%引] 15 [=]	8531.	8330.
比較する	[比較]		

[△] [▽]キーによる値の転記の際に、入力されている内容が正しくない日付形式であった場合は当該の行がエラー(E)となり、転記は実行されません。

[比較]キーによる比較は、時間・日付（および時間・日付が片方に値である場合）ERROR となり比較することができません。

割引・%引き計算

お買物電卓・ツインお買物電卓の場合には、[割引] [%引] キーがあり、簡単に割引計算を行うことができます。

[%引]	<p>%引計算を行います。 12500 [%引] 15 [=] 10625</p> 
[割引]	<p>割引計算を行います。 12500 [割引] 2 [=] 10000</p> 

※ ()内に割引額を表示することができます。

4. レビュー機能の操作

〔チェック<前〕 または 〔チェック>次〕 キーを押すことで、入力した内容を順番に表示することができます。

たとえば、 $10+15+20=45$ と計算したあとに 〔<前〕 を押していくことで、順番に $+20 +15 \dots$ とステップをさかのぼって表示させることができます。

さらに、〔訂正〕 を押すことで、そのステップの内容を訂正入力することができます、再度の〔訂正〕 キーで訂正入力内容を確定させて、計算内容を訂正することができます。

【利用例】： 入力内容をさかのぼって確認する場合

入力	画面表示
[10] [+]	001 10 +
[15] [+]	002 25 +
[20] [=]	004 45 = GT
〔チェック<前〕	[レビュ] 004 45 [=]
〔チェック<前〕	[レビュ] 003 20 =
〔チェック<前〕	[レビュ] 002 15 +
〔チェック<前〕	[レビュ] 001 10 +
〔チェック<前〕	[レビュ] 004 45 [=]

※ 計算内容ステップの最初と最後はお互いにつながってループして表示されます。

※ 数値または演算子、訂正できる項目が色付け表示されます。

【利用例】： 入力内容を訂正する場合

入力	画面表示
[10] [+]	001 10 +
[15] [+]	002 25 +
[20] [=]	004 45 = GT
〔チェック<前〕	[レビュ] 004 45 [=]
〔チェック<前〕	[レビュ] 003 20 =
〔チェック<前〕	[レビュ] 002 15 +
〔訂正〕 訂正開始	[レビュ] 002 15 + [訂正]
[12] 訂正入力	[レビュ] 002 12 + [訂正]
〔訂正〕 訂正確定	[レビュ] 002 12 +
〔チェック>次〕	[レビュ] 003 20 +
〔チェック>次〕	[レビュ] 004 42 [=]

※ 訂正入力によって、計算内容を変更することができ、以降の計算計算結果が変化します。

オートレビュー機能

〔オートレビュー〕 キーを押すと、〔チェック<前〕 または 〔チェック>次〕 キーを押さなくても自動的にステップを表示させることができます。伝票などをめくりながら確認していく場合に便利です。

ステップ送り間隔は1秒（実機どおり）ですが、設定>検算>オートレビューの送り速度 で調整することが可能です。

5. 再チェック機能の操作

計算が完了したあとに「再チェック」を押して、再度同じ計算を入力すると、計算内容のチェックを行うことができます。

1回目と再チェックの入力内容が異なっていた場合にはビープ音と NG 表示で不一致点がわかります。

再チェックの計算入力の問題なく完了した場合も、ビープ音と OK 表示で一致していることがわかります。

【利用例】： $10 + 15 + 20 = 45$ の計算を検算する場合

まず「AC」を押して計算内容をクリアしてから、1回目の計算を普通に完了します。

入力（1回目）	画面表示
[10] [+]	001 10 +
[15] [+]	002 25 +
[20] [=]	004 45 = GT

再チェックを開始するには、「AC」キーの後に「再チェック」を押します。

画面中に「再チェック」が点灯し、再チェックの入力であることを示します。

入力（再チェック）	画面表示
[AC] [再チェック]	[再チェック] 001 0
[10] [+]	[再チェック] 001 10 +
[15] [+]	[再チェック] 002 25 +
[20] [=]	[再チェック] 004 45 = GT [OK]

最後まで計算入力を完了すると、ビープ音（pipi）とともに、OK インジケータが表示されます。

【利用例】： 再チェック入力時に 15 を 12 と入力ミスした場合

入力（再チェック）	画面表示
[10] [+]	[再チェック] 001 10 +
[12] [+]	[再チェック] 002 12 + [OK]

ビープ音（pi-）と NG インジケータで入力ミスがわかります。
数値または演算子、誤っている項目が色付け表示されます。

※ NG 判断がされた場合のビープ音、文字色については、設定画面より変更を行うことができます。

※ NG 判断された場合、数字キー・演算子キーは操作できなくなります。

ここで、「チェック＜前」または「チェック＞次」を押すと、前回の入力内容を確認することができます。

入力（再チェック）	画面表示
[チェック＜前]	[再チェック] 002 15 + [前回]

「チェック＜前」または「チェック＞次」を押すたびに、今回の入力内容と前回の入力内容の表示を切り替えます。

【利用例】：再チェック入力内容を訂正する場合

入力を修正する場合には、[訂正] キーを押します。
訂正入力ができる状態であることが [訂正] インジケータの表示でわかります。

入力（再チェック）	画面表示
[訂正] 訂正開始	[再チェック] 002 12 + [訂正]
[15] 訂正入力	[再チェック] 002 15 + [訂正]
[訂正] 訂正確定	[再チェック] 002 25 +

数値または演算子を訂正入力してから [訂正] キーで入力内容を確定させることができます。

引き続き、再チェックの入力を続けることができます。
最後まで計算入力を完了すると、ビープ音（pipi）とともに、OK インジケータが表示されます。

入力（再チェック）	画面表示
[20] [=]	[再チェック] 004 45 = GT [OK]

【利用例】：訂正入力の際に、初回の入力内容が誤っていることに気づいた場合

入力ミス（NG）と判断された場合に、実は1回目の入力が誤っていたことに気づく場合があります。

このときには、[訂正] 入力として内容を変更しないまま [訂正] で確定することで、再チェック時の内容で計算を継続することができます。
このとき、NG のまま押し切ったことを表すビープ音（pi-）が鳴ります。

訂正入力後も、これ以降のステップの入力内容チェックは引き続き行われます。

ただし、訂正で計算内容を1回目と変更した場合には、最後まで計算入力を完了しても OK 判断は行われません。

入力（再チェック）	画面表示
[20] [=]	[再チェック] 004 42 = GT

計算内容が1回めから変更されているため、最後のステップまで到達しても OK インジケータは表示されません。（ビープ音は鳴ります）

検算・チェック機能ご利用上の制限

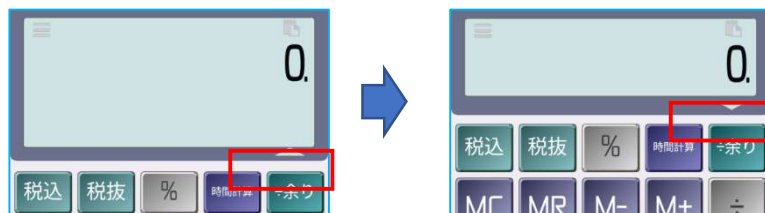
- ※ レビュー・検算機能と2画面計算機は同時に利用することはできません。
- ※ 時間・日数計算を含んだ計算を行っている場合、レビュー・検算機能を起動することはできません。
- ※ 入力ステップは999まで保持することができます。
- ※ 実機同様、999ステップを超えた場合にはそれ以上の履歴は記録されなくなります。

6. メイン画面での操作

アプリの起動が完了すると、電卓を模した画面が表示されます。
 (画面表示は、選択された電卓の種類によって異なります)
 メイン画面では電卓の操作以外に、次の操作を行うことができます。

画面を折りたたむには

電卓の画面表示部の下に表示されている三角をタップすると、画面が折りたたみ・折りたたみ解除されます。



折りたたむことができない場合

2画面表示の電卓を選択している場合、および検算・再チェックに対応した電卓を選択している場合、画面を折りたたむことができませんので、三角は表示されません。

画面の大きさを変更するには

電卓の画面表示部の下に表示されている三つの点を長押しすると、画面表示部分のサイズを調整するモードとなります。

- ※ サイズ調整が画面上下の赤い斜線エリアに掛かった場合、画面の大きさは初期状態にリセットされます。
- ※ 画面の大きさ調整は、縦画面・横画面それぞれ1種類だけ保持されます(計算機セットを切替えても大きさは保持されたままとなります)。



メニューを表示するには

電卓の画面表示部左側をタップするか、画面を左からスワイプすることでメニューが表示されます。



メニュー項目について

メニュー上部には、ON/OFF を切り替えるためのボタンが配置されます。

音声	タップ時の効果音を ON/OFF します。音楽と排他です
音楽	タップ時の音程を ON/OFF します。音声と排他です
読上	計算内容の読み上げを ON/OFF します
効果	タップ時の画面エフェクト表示を ON/OFF します
振動	タップ時のバイブレーションを ON/OFF します
切替	計算機セット切替え時の計算内容保持方法を選択します
フル	ステータスバー・ナビゲーションバーを消して全画面表示にします
回転	画面の回転方法を選択します



メニュー項目は次のとおりです

計算機の選択	計算機選択メニューを表示します →31p
きせかえテーマの選択	色テーマ選択メニューを表示します →31p
着せ替えテーマを追加	オンラインギャラリーを表示します →32p
設定	設定ダイアログを表示します →35p
プロ版解除	広告表示を消去するための、アプリ内購入を開始します →34p
広告非表示をお試し	広告ビデオをご参照いただくと 30 分間広告が非表示となる案内が表示されます →34p
よくある質問	弊社 FAQ サイトを開きます
評価する	Google Play の本アプリページを開きます

メニュー最下部には次のシェアボタンが表示されます（消去も可能）

シェア	スクリーンショットを[共有]します →26p
-----	------------------------



コピー・履歴参照のメニューを表示するには

電卓の画面表示右側をタップすると、ポップアップメニューが表示されます。



表示テキストをコピー	現在の計算結果内容をクリップボードにコピーしますが、桁区切りも含めてコピーします。
数値をコピー	現在の計算結果内容をクリップボードにコピーします。桁区切りなどは除去されます。
貼り付け	クリップボードの内容を、手入力相当としてアプリに貼り付けします。
履歴を参照	履歴ダイアログボックスを表示します。

※ 時間数・日付を表示しているときに[数値をコピー]を選択すると、それぞれ内部で保持されている数値がコピーされます。

時間数 小数で表した時間数をコピーします。
日付 1月1日からの経過日数をコピーします。

[コピー] [貼付] キーを使うことで、コピー・履歴参照メニューを使わずに直接コピー、貼り付け操作を行う事ができます。



初回起動時の画面メッセージにつきまして

アプリの初回起動時には、計算機セット・色テーマ選択画面に表示するための画面例画像（サムネイルと称します）を作成する処理が実行されます。この処理が実行されている間は、電卓の画面表示部分下に進行状況が表示されます。



処理の進捗状況が%で表示されます。

サムネイル作成処理は、アプリ起動後 30 秒後から動き始めます。計算機が表示されている際には操作の邪魔にならないようにゆっくりと、それぞれの選択画面が表示されている際には急ぎで実行されます。アプリを途中で終了した場合、次のアプリ実行時に続きから処理が続行されます。

ご注意ください

端末の性能によっては、サムネイル作成処理の進行中には画面の反応が遅くなる場合があります。

スクリーンショットをシェア（共有）するには

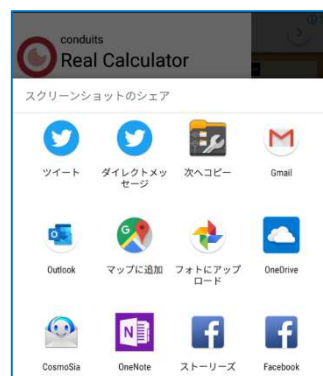
ドロワメニュー最下部の[シェア]ボタンをタップすると、シェアを確認するダイアログが表示されます。

ご希望の画像のサイズを選択して [OK] ボタンを押すことで Android 標準の共有画面が開きますので、対象のアプリケーションをご選択ください。



※ 作成されるスクリーンショット画像には、Android 標準のステータスバーやアプリ内の広告バナーなどは含まれません。

※ 作成されるスクリーンショット画像には、キー押下時のエフェクト画像は含まれません。



共有にあたっては、作成したスクリーンショット画像のほか、テキストとしてアプリケーションの紹介 URL（Google Play ストア内の本アプリを示しています）を渡しています。

これらのデータがどのように利用されるかは、共有先のアプリケーションに依存しています。

共有先アプリケーションでの動作の一例：

アプリ名称	テキスト	画像
facebook	×	○
Twitter	○	○
Gmail	○	○
LINE	×	○
Google Keep	○	×
OneNote	○	○
Outlook	○	○

ストレージ権限について

シェア用の画像を一旦保存するため、シェアボタンを初回押した時にストレージへの保存の権限許可を求められます。

7. アプリ画面の回転・分割

画面の回転方向

本アプリはバージョン 3.0.0 より画面回転に対応しています。

初期状態では、端末の画面回転に従ってアプリ画面の回転方向も変化します。

メインメニューの「回転」ボタンで、画面回転のモードを選択できます。



自動回転		端末の回転方向に合わせて、アプリ画面も回転します。
縦画面ロック		端末の回転方向にかかわらず、アプリ画面を縦にロックします。
横画面ロック		端末の回転方向にかかわらず、アプリ画面を横にロックします。

※ 画面の回転方法の設定は、アプリに対して共通となります。
計算機セットごとに回転方向を設定することはできません。

SAMSUNG Galaxy での画面分割・ポップアップ表示

本アプリは Galaxy シリーズの画面分割・ポップアップウィンドウに対応しています。アプリを最小化して画面中に常駐させたり、小さいポップアップウィンドウ表示で他アプリと同時に利用することができます。



実際の操作方法はお使いの端末の取り扱い説明書をご参照ください。

8. 履歴画面の操作

液晶画面表示部右側をタップして表示されるメニューから[履歴を参照]を選択すると、履歴画面が表示されます。(または、[HIST]キーを押下します)

メモ機能を利用した計算機セットの場合、[MEMO] / [VIEW] キー押下でメモリストが表示されます。



- ※ 初期状態では、計算履歴は 999 件まで保持されます。(999 件を超える記録は古いものから削除されます)
- ※ 設定画面から、[計算履歴件数上限なし]を設定する事ができます。
- ※ メモリストの場合、各履歴項目には値だけが保持されます。(演算子などは記録されません)

上部操作ボタン

画面上部には操作ボタンが表示されます。(項目左よりご説明)

履歴の選択	表示対象とする履歴の種類を選択します。 通常の計算履歴と、メモリスト 1～3 を切替える事ができます。
履歴の削除	履歴データを確認メッセージの後に削除します。 ピン止めされた履歴データは削除されずに残ります。 残っていた履歴データがすべてピン止めされた履歴データであった場合、さらに ピン止めされたデータも削除してよいか を尋ねる確認メッセージが表示されます。
コピー	履歴の内容をすべて、クリップボードにテキストとしてコピーします。
画面 A だけ表示	履歴の表示を、ツイン液晶電卓でいうところの上画面から発生した履歴だけに絞り込みます。 ツイン液晶電卓ではない一般の電卓で発生した記録も、画面 A で発生したものとして取り扱われます。
画面 B だけ表示	履歴の表示を、ツイン液晶電卓でいうところの下画面から発生した履歴だけに絞り込みます。
絞り込み	履歴項目に入力しておいたメモの内容を対象として絞り込みを行います。 絞り込み条件として入力いただいた項目は履歴として保存され、次回以降は選択するだけで絞り込みを行うことができます。
すべて表示	画面 A だけ表示・画面 B だけ表示・絞り込みで行われた絞り込みを解除し、すべての履歴を表示します。

集計エリア

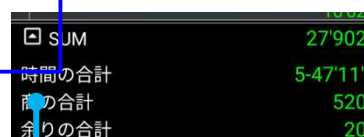
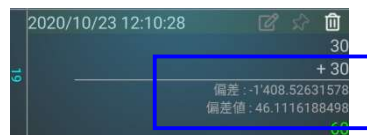
画面下部には集計エリアが表示されます。

計算履歴に時間の計算・余り計算などが含まれていた場合には、集計エリアにそれぞれ個別の集計結果もあわせて表示されます。(これらの値が含まれていない場合、欄自体が表示されません)

集計エリアの折りたたみボタンを押下することで、集計エリアの表示を開くことができます。

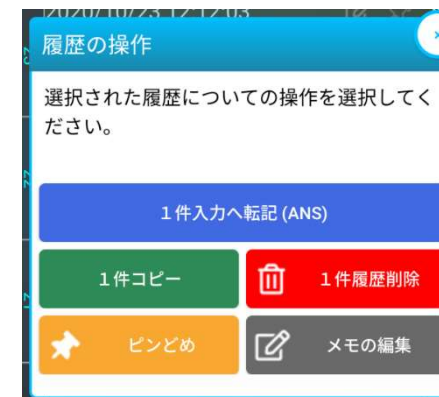
集計エリアを開いた場合、画面下部に表示したい集計項目をリストから選択することができます。

集計項目として通常の SUM(合計) 以外を選択した場合、各履歴項目に偏差・偏差値が表示されるようになります。



履歴項目操作ダイアログボックス

履歴項目をタップすると、項目を操作するためのメニューダイアログボックスが表示されます。



1 件入力へ転記 (ANS)	履歴項目の内容を、キー入力として計算画面に転記します。この操作は ANS キー長押しで得られる効果と同一です。
1 件コピー	履歴項目の内容をクリップボードにテキストとしてコピーします。
1 件履歴削除	選択された履歴データを削除します。
ピン止め	選択された履歴データを「ピン止め」して保護します。ピン止めされた履歴データは、履歴リストの上方にまとめて表示されます。
メモの編集	履歴データにメモを追記します。入力されたメモ内容は、[絞り込み] 操作の際の絞り込み対象とすることができます。

※ [1 件コピー] 操作では、履歴の日時・計算式もあわせてコピーされます。このため、履歴を計算に流用する場合には [1 件入力へ転記 (ANS)] 機能をご利用ください。

メモリスト機能の利用

通常の計算履歴に加え、本アプリでは1～3のメモリスト機能を持ちます。

任意の数値を入力した状態や、任意の結果が表示されている状態で [メモ1]～[メモ3] キーを押下すると、その値をメモリストに記録することができます。

計算履歴とは異なり、任意のタイミングで記録を行う事ができ、通常の計算履歴画面と同様にリスト下部には集計欄を設けていますので、買い物途中での計算などにご利用いただけます。

メモリストへの値の記録

数値入力途中や、計算結果など任意のタイミングで [メモ] キーを押下することで、メモリストに画面表示値を投入することができます。

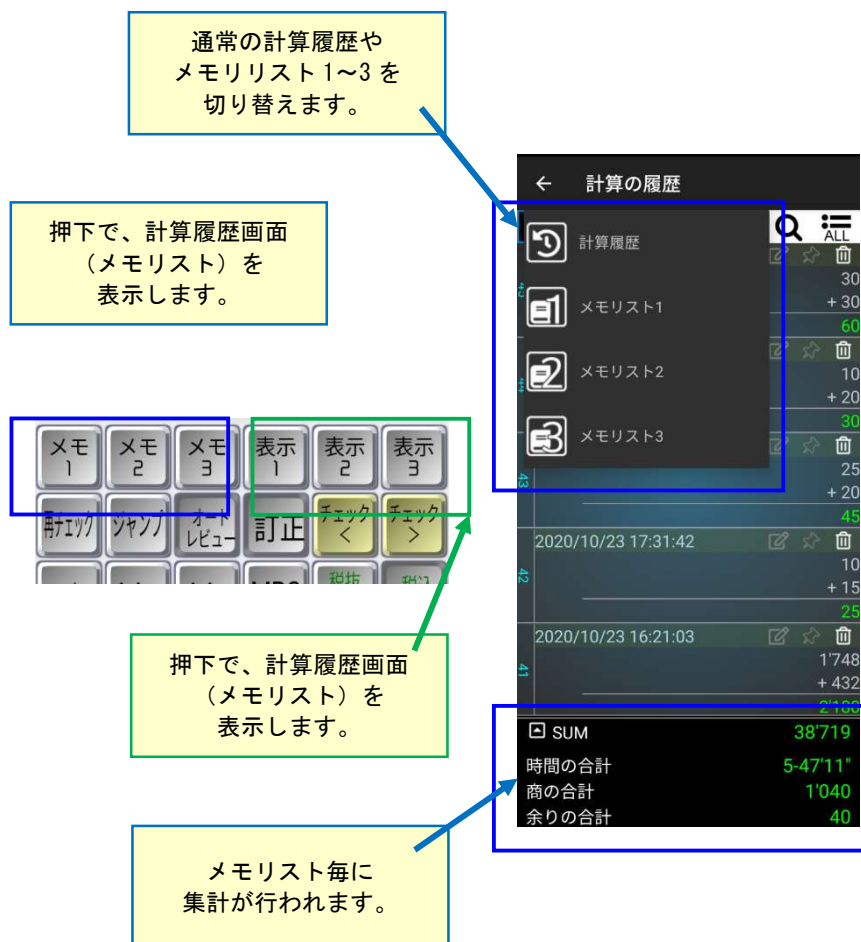
メモキーは1～3があり、メモリストも3本独立して存在します。通常の計算履歴同様に、明示的にクリア操作を行わない限りアプリを終了しても残ります。

メモリストの参照

[表示]キーを押下するか、[メモ]キーを長押しするとメモリスト画面が表示されます。 [表示]キーは[メモ]キーの長押しで代用できますので、画面に無理に配置する必要はありません。

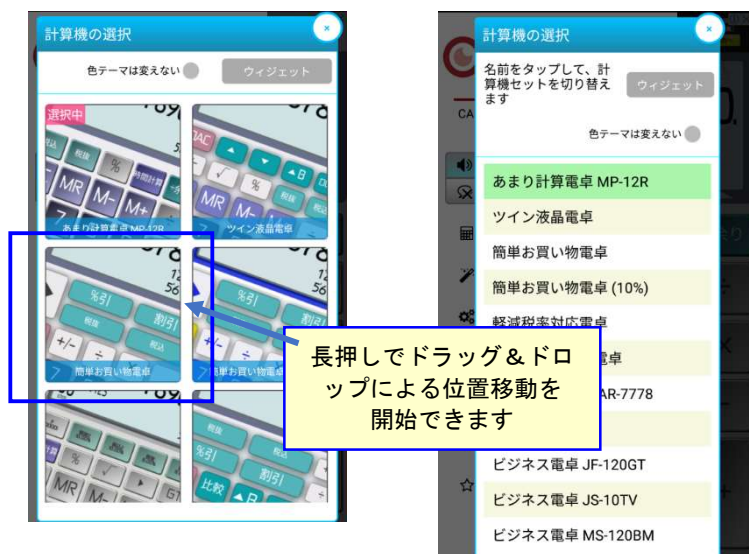
メモリストでの集計

通常の計算履歴画面同様、画面下部に集計項目（合計・平均・偏差など）を持ちますので、簡易の集計機能としてご利用頂く事ができます。



9. 計算機・色テーマ選択画面の操作

メニューから[計算機の選択]で計算機の選択画面が表示されます。
計算機セットはキー配置・画面表示・使える機能・色テーマすべてをまとめて設定セットとしたものです。



項目をタップすることで計算機セットを切り替えることができます。

[色テーマは変えない] を ON にした場合、計算機セットを切り替えても画面の色テーマは変更しないようになります。

[ウィジェット] ボタンはウィジェット相当の計算機(とその計算経過)に切り替えることができます。(ウィジェット相当の計算機を表示している場合、[ウィジェット] ボタンがアクティブ表示されます)
[ウィジェット] ボタンはアクティブでなくても押すことができます。

メニューから[色テーマの選択]で色テーマの選択画面が表示されます。
色テーマは画面の配色だけを設定したものです。



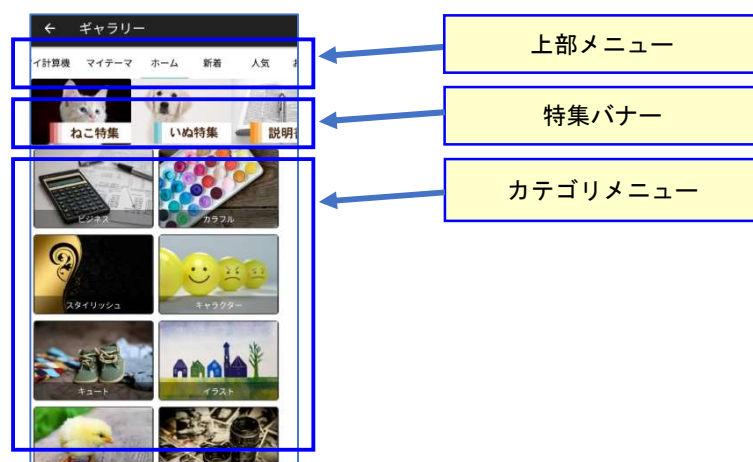
項目をタップすることで色テーマを切り替えることができます。

※計算機の選択・色テーマの選択は、わかりやすいサムネイル表示 または 高速なテキスト表示 を設定画面から選択することができます。

※サムネイル表示の場合は、項目を長押しすることでバイブレーションが鳴動し(バイブレーション機能を ON にしている場合)、項目をドラッグ&ドロップで位置移動することができます。

10. オンラインギャラリーの操作

メニューから[オンラインギャラリー]で弊社オンラインギャラリーをご参照いただけます。オンラインギャラリーでは、計算機セット・色テーマのダウンロードと、お知らせのご参照をいただくことができます。



上部メニューの項目は次のとおりです：

マイ計算機	メニュー [計算機の選択] と同一の内容です。
マイテーマ	メニュー [色テーマの選択] と同一の内容です。
ホーム	オンラインギャラリー本体を表示します。
新着	新着項目を表示します。
人気	ダウンロード人気順に項目を表示します。 人気順の更新は1日1回となります。
お知らせ	弊社よりのお知らせ内容を表示します。

ホーム



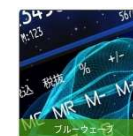
ホーム画面では、オンラインギャラリーの内容をカテゴリ毎に一覧、ダウンロードいただくことができます。

掲載内容には次の2種類があります。



計算機セット(青)

キー配置・画面表示内容も含めた設定です。
[計算機の選択]メニューにダウンロードされます。

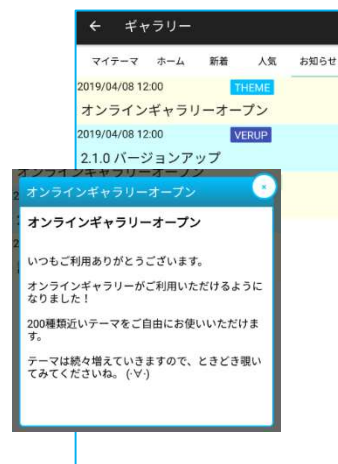


色テーマ(緑)

画面の配色・背景の設定です。
[色テーマの選択]メニューにダウンロードされます。

お知らせ

「お知らせ」では、弊社よりのお知らせをご参照いただくことができます。



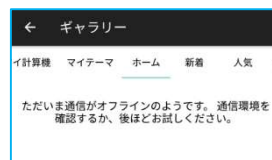
ほとんどのテーマ（弊社作成コンテンツのすべて）を無償でご利用いただくことができますが、将来的には弊社外クリエイタ様作成の有料テーマを掲載させていただく可能性があります。

また、多くのテーマを無償でご利用いただくために、オンラインギャラリー内には広告が表示されます。アプリ内購入によって広告を除去いただけるほか、動画リワード広告をご覧いただくことで30分間広告非表示にできます。

ダウンロードした計算機セット・色テーマについては、通常のテーマ同様、設定画面から内容を変更して「保存」いただくことができます。ただし、クリエイタ様の権利保護のために「名前を付けて保存」やコピーを行うことはできませんので、ご容赦ください。

オフライン時の表示

ご利用の端末がインターネットに接続できないオフライン時の場合や、弊社オンラインギャラリーサイトがメンテナンス中である場合には、オンラインギャラリーをご利用いただくことはできません。



メンテナンスの場合には、メンテナンス終了予定時刻などの情報があわせて掲載されますのでご容赦ください。

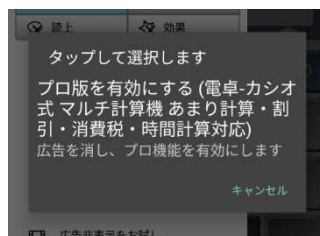
テーマを再ダウンロードすると、テーマに加えた変更をリセットいただくことができます。

計算機セットをダウンロードいただいた場合、税率設定・換算レート設定は端末内の従来の設定内容が利用されます。

お使いのアプリバージョンによっては、ダウンロードの際にアプリのアップデートが必要な場合があります（新機能の追加など）。この場合、ダウンロードボタンの代わりに、Google Playストアへのリンクボタンが表示されます。

11. プロ版解除の操作

メニューから[プロ版解除]で広告表示を消去するための、アプリ内購入を開始します。



「プロ版を有効にする」をご購入いただきますと、アプリから広告表示が除去されます。(バナー広告、インタースティシャル全画面広告、テーマ選択画面でのネイティブ広告)

バナー広告のエリアがなくなりますので、画面を広く使うことができます。

また、「プロ版を有効にする」の効果をお試しになりたい場合、「9. 広告非表示をお試し」をお使いいただくと 30 分間お試しいただくことができますのでご検討ください。

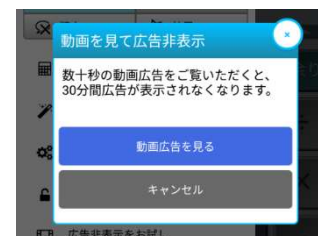
※オンラインギャラリーの詳細画面での広告は引き続き表示されます。

ご購入いただいたのに反映されていないと考えられる場合

ご購入操作が完了すると、Google Play Store よりレシートメールが送信され、その中に Order ID が記載されていますのでお知らせください。また、本アプリ設定画面のタブ「設定」からも Order ID をご確認くださいことが可能です。
このレシートメールがお手元に届いていない場合、購入は成立しておらず、ご請求も発生しておりません。

12. 広告非表示をお試しの操作

メニューから[広告非表示をお試し]で、動画広告をご参照いただく案内が表示されます。



この画面を表示することで動画広告のダウンロードが開始されます。

動画広告の準備が整うまで[動画広告を見る]ボタンを押しても広告は開始されません。

※この画面を開かない限り、動画広告に関するパケット通信は発生しません。

動画広告は内容に依りますが 1 分以内の長さがあります。
最後まで動画をご覧いただくことで、30 分間広告が非表示となります。
(アプリケーションを終了しても 30 分間のカウントは有効なままです)

広告内容によっては音声が発生しますのでご注意ください

万が一広告非表示にすることで画面が崩れた場合、画面下部の三角ボタンで画面の折りたたみ・解除をすることで再描画が行われてきれいな画面に戻ります。

13. 設定画面の操作 - タブ [セット]

このタブでは、計算機セットの選択や保存・編集を行うことができます。また、あわせてウィジェットの設定も行うことができます。

計算機セット

色テーマだけでなく、キー配置や計算ルール設定をまとめて保存したものを本アプリでは計算機セットと称しています。

この計算機セットを複数用意して切り替えることで、複数の計算機アプリを切り替えるかのように操作することができます。

計算機セットと色テーマは別々の扱いとなっており、それぞれ最大 100 件まで保存することができます。



計算機セット	使用する計算機セットを選択します。
メニューに表示する	オフにすると、選択したセットは選択メニュー・選択画面に表示されなくなります。
順番を上げる/ 順番を下げる	メニュー・選択画面に表示する順番を操作します。
保存	編集した計算機セットを保存します。 上書き保存または名前を付けて新しい計算機セットとして保存することができます。
削除	計算機セットを削除します。 出荷時プリセットは、オンラインギャラリーからダウンロードし直すことができます。
標準に戻す	編集途中の計算機セットを元の状態に戻します。
コピー	計算機セットの内容をクリップボードにコピーします。コピーした内容はテキストデータとなりますので、メールやメモアプリなどに貼り付けて保存することができます。
貼り付け	クリップボードにコピーした計算機セットの内容を貼り付けて、名前を付けて新しい計算機セットを作成します。
ファイル保存	計算機セットの内容をファイルとして保存します。保存ファイルは拡張子 rcz として保存されます。
ファイル読込	保存したデータファイル rcz を読込み、名前を付けて新しい計算機セットを作成します。

ストレージ権限について

設定をファイルに保存する処理を初回行う際に、ストレージへの保存の権限許可を求められます。

計算機セット切替えの設定

計算機セットの切り替えに関する動作を設定することができます。

【簡単切替えを利用する(9点メニュー)】

画面上部中央をタップすることで、計算機セットを切替えるための9点メニューが表示されるようになります。

【色テーマは変えない】

計算機セットを切替えても、画面の色テーマは変更しないようにします。簡単切替え・メニューからの切替え共通の設定です。

【切替え時の計算内容】

計算機セットを切替える際に、現在の計算内容をどのように扱うかを選択します。

引き継ぎモード (デフォルト)

計算機セットを切り替えても計算はそのままです。

計算内容をそのまま引き継ぎます。計算機セットを切り替えながら1つの計算を進めることができます。

ゴハサンモード [AC]

計算機セットを切り替えると0に戻ります。

計算機セットを切り替えるたびにAC状態となって計算内容がクリアされます。

別々モード

計算機セットそれぞれを別の計算機として利用できます。

計算内容をそれぞれの計算機セット毎に保存します。計算機セットそれぞれで別々の計算を進めることができます。



【パネルに計算内容を反映させる】

簡単切替えのパネルに、計算機セットの計算状態を反映させるようにします。
[切替え時の計算内容]設定が「別々モード」のときだけ有効になります。

※ 現在の計算内容をもとに、パネルに表示するためのサムネイル画像を作成しますので、お使いの機種によってはパネルの動作がわずかに遅くなる場合があります。

【別々モード】×【パネルに計算内容を反映させる】設定で…

それぞれの計算機セットの計算状態を簡単切替え画面で確認することができるようになります。



ウィジェット

本アプリはウィジェット機能を持っています。

ウィジェットの配置方法については、各スマートフォンの取り扱い説明書をご参照ください。

ウィジェットの 計算機セット	利用する計算機セットを選択します。
ウィジェットの テーマ	利用する色テーマを選択します。
背景の不透明度	背景の不透明度を指定します。
バイブレーション	ウィジェットタップ時のバイブレーションを設定します。
画面部タップで アプリを起動	ON にするとウィジェットの液晶表示部をタップすることで、アプリを起動するようになります。 起動したアプリはウィジェットの内容を引き継いで起動します。また、アプリを終了するとその計算内容がウィジェットに引き継がれます。
グリッド表示 (デバッグ用)	ウィジェットの動作確認のために、ウィジェット内にグリッド線を表示します。

※ ウィジェットの実装内容については十分な配慮を行っておりますが、実際の描画はお使いのホームアプリケーションに依存しております。
このため、反応速度が早くない場合や、レイアウト崩れが発生する場合があります。

※ 複数のウィジェットを画面に配置した場合でも、計算機セットや計算状態の内容はすべて共通となります。

ウィジェットの大きさ調整

ウィジェットのタップ位置判別は、ウィジェット内のグリッド（通常は非表示）によって行われています。

ほとんどの場合はそのままお使いいただくことができますが、機種やホームアプリの種類によってはグリッドと計算機表示内容がずれてしまう場合があります。

この場合には、ウィジェットの表示サイズを調整することで改善できる場合があります。

14. 設定画面の操作 - タブ [計算]

このタブでは、計算ルールを設定することができます。

セレクトタの設定

小数点セレクトタとラウンドセレクトタを組み合わせることで、小数点を含む計算結果をどのように表示するかをあらかじめ決めることができます。



ラウンドセレクトタ

F	表示できる桁いっぱいまで表示します。 このとき、小数点セレクトタは機能しません。
CUT	小数点セレクトタで設定した桁で切り捨てます。
UP	小数点セレクトタで設定した桁で切り上げます。
5/4	小数点セレクトタで設定した桁で四捨五入します。

小数点セレクトタ

5 (0.00001)	0.000001 の位に適用し、0.00001 の位からを生かします。
4 (0.0001)	0.00001 の位に適用し、0.0001 の位からを生かします。
3 (0.001)	0.0001 の位に適用し、0.001 の位からを生かします。
2 (0.01)	0.001 の位に適用し、0.01 の位からを生かします。
1 (0.1)	0.01 の位に適用し、0.1 の位からを生かします。
0	0.1 の位に適用し、1 の位からを生かします。
ADD2	[.] を押さなくても、入力した数値の 2 桁目に小数点を自動的に付けます。ドル・セント単位の計算に便利です。
10	1 の位に適用し、10 の位からを生かします。
100	10 の位に適用し、100 の位からを生かします。
1000	100 の位に適用し、1000 の位からを生かします。
10000	1000 の位に適用し、10000 の位からを生かします。

小数点以下でセレクトタを利用する表示例

1 ÷ 6 = 0.6666... を計算した場合の表示内容

	ラウンドセレクトタ		
小数点セレクトタ	CUT	UP	5/4
5 (0.00001)	0.16666	0.16667	0.16667
4 (0.0001)	0.1666	0.1667	0.1667
3 (0.001)	0.166	0.167	0.167
2 (0.01)	0.16	0.17	0.17
1 (0.1)	0.1	0.2	0.2
0	0	1	0
ADD2	0.16	0.17	0.17

整数でセレクトタを利用する表示例

333332 ÷ 2 = 166666 を計算した場合の表示内容

	ラウンドセレクトタ		
小数点セレクトタ	CUT	UP	5/4
10	166660	166670	166670
100	166600	166700	166700
1000	166000	167000	167000
10000	160000	170000	170000

※10～10000 の小数点セレクトタは、本アプリ特有の設定となります。
計算過程で切り捨てなどが発生します。意図しない計算結果となる可能性が高いため、十分ご注意ください。

日付計算条件セレクト

片落	最初か最後の日を計算に含めません（片落し）
両入	最初と最後の日を計算に含めます（両端入れ）
両落	最初と最後の日を計算に含めません（両端落し）

日付計算条件セレクトを利用することで、日数計算の方式を次のように変更することができます。

例) 1月10日から1月15日までの日数は？

	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	結果
片落	×	○1	○2	○3	○4	○5	5日
両入	○1	○2	○3	○4	○5	○6	6日
両落	×	○1	○2	○3	○4	×	4日

例) 1月10日から4日後の日付は？

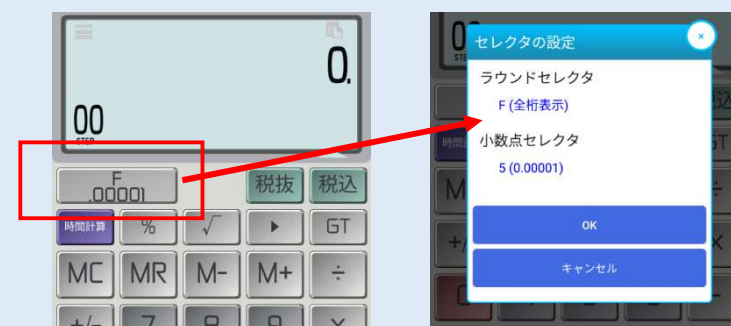
	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	結果
片落	×	○1	○2	○3	○4		1/14
両入	○1	○2	○3	○4			1/13
両落	×	○1	○2	○3	○4	×	1/15

※ 実機とは異なり、日数計算条件セクターと小数点セクターは別扱いとして設定することができます。

※ 2画面計算機の場合、セレクトの選択状態は2つの行で共通になります。

セレクトキーについて

ラウンドセクタ・小数点セクタ・日付計算条件セクタは 設定画面 から変更できるほか、キー「セレクト」で呼び出すことができます。
セレクトキーはビジネス系の計算機セットにもうけられています。



その他の計算機セットでも、キー配置にセレクト「SEL」を追加設定することで、セレクトキーを追加することができます。



キー「SEL」を配置することで、セレクトキーの表示を追加することができます。

キーを2つ並べることで、大きなキーとすることができます。

%割増計算方式の選択

%を利用した割増・割引計算について、本アプリでは次の2つの方式から選択することができます。(初期値はカシオ方式です)

CASIO 方式 (履歴率%)

現在、日本国内で販売されているカシオ計算機様系のビジネス電卓は以下のように動作します。

200 の 5%増しは？		
入力	表示	
200 [x] 5 [%]	10 [%]	まず 5%を求めて…
[+]	210	割増加算します
500 の 20%引きは？		
500 [x] 20 [%]	100 [%]	まず 10%を求めて…
[-]	400	割引減算します
他社方式のように入力すると、次のように解釈されます		
200 [+] 5 [%]	210.526315789~ [%]	
200 を原価、利益率 5%とした場合の売価を求めています		

他社方式 (標準%)

現在、カシオ計算機様以外のビジネス電卓は以下のように動作します。カシオ計算機様の電卓であっても、一部の海外モデルにおいてはこのように動作します。(アジア市場向け MJ-120D Plus / MJ-12VCb など)

200 の 5%増しは？		
入力	表示	
200 [+] 5 [%]	210	
500 の 20%引きは？		
500 [-] 20 [%]	400	

税率の設定

本アプリでは税率を最大5つ設定することができます。



税率 (%)	税率 1 を指定します。
税率 2 (%)	税率 2 を指定します。
すべてに適用	入力した税率を、すべての計算機セットに渡って適用します。
キーに税率を表示	税込・税抜キーに税率をあわせて表示します。

税率はそれぞれの計算機セット毎に別々に設定することができますので、税率 8% の計算機セット、税率 10% の計算機セットなどとして使い分けることができます。

出荷時の計算機セット「簡単お買い物電卓(10%)」の例が相当します。

また、税率が2つ設定できますので、出荷時の計算機セット「軽減税率対応電卓」のように、税計算キーを2種類用意することもできます。

表示設定

この項目では画面表示の形式ほかを選択します。

数字の表示形式	表示形式を選択します。
桁数	表示・計算桁数を選択します。 8桁 / 10桁 / 12桁 / 14桁 からご選択いただけます。
余り計算から続けて計算するとき	余り計算から計算を続行するときに、商と余りどちらを使うかを選択します。 商を使う / 余りを使う
余り計算をGT加算する	余り計算の結果をGTメモリに加算します。 加算内容は前項目の設定に従います。
フォント	画面表示のフォントを選択します。
税・割引計算時の差額を()内に表示する	税計算・割引計算(%引/割引)キー計算時に、税額や割引額を(内)に表示します。

表示形式は次の7種から選択いただけます。

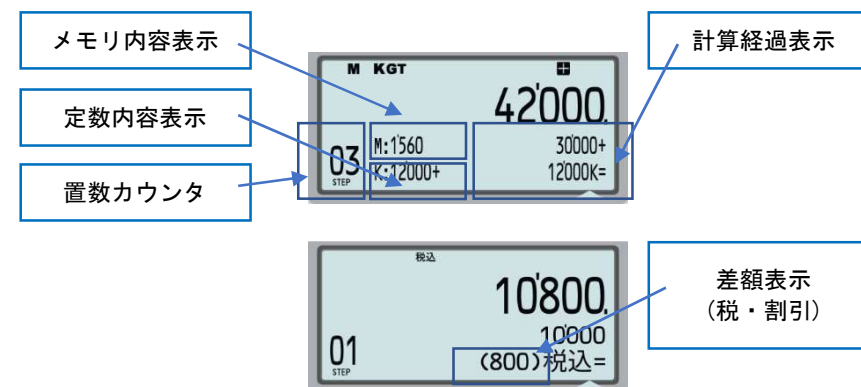
1' 234.5	一般的な電卓に倣った表示です。
1, 234.5	アプリ系電卓によくある表示です。
1234,5	ロシア語圏表示ですが、本アプリでは空白を表現できません。
1. 234,5	ドイツ語、西欧、南米形式です。
1' 2345.6	スイス語圏形式です。
1' 23' 456.7 (India)	初回3桁区切り、以降2桁区切りのインド式です。
億千万	区切り記号の代わりに億万を表示します。



画面拡張時の動作 / ツイン電卓の動作

画面折りたたみを開いた状態(デフォルト)で追加表示する項目を設定します。

カウンタを表示する	画面左下に置数カウンタを表示します。
メモリ内容を表示する	画面左下にメモリ内容と定数内容を表示します。
計算経過を表示する	画面右下に計算経過を表示します。
DAC キーでメモリもクリア	ツイン電卓をお使いになる場合に、[DAC]キーを押すとメモリ内容もクリアするようになります。



- ※ 置数カウンタの内容は、通常2桁で表示されます。
- ※ 検算・再チェックに対応している場合、置数カウンタは3桁で表示されます。

15. 設定画面の操作 - タブ [レート]

このタブでは、通貨換算に関する設定を行います。

対象通貨の選択

換算率 C1～C4 を用意しています。

C1 には自国通貨を設定し、換算率は常に 1 とします（率を変更できません）
C2～C4 には任意の通貨を選択し、自国通貨を 1 とした場合の価格を換算率として入力します。

例) C1: JPY C2: USD で、1 \$ = 108.13 円の場合・・・
C2: USD の換算率として $1 \div 108.13 = 0.009248127$ を入力します。

※小数点以下の桁数は、求めたい換算の精度に応じてご入力ください。

※自動的にレートを更新する場合、換算率を手入力することはできません。

換算率入力欄右手のボタンを押下することで、通貨選択ダイアログボックスが開きます。



検索条件欄に、通貨コードの一部や、通貨名称の一部を入力することで絞り込みが行われます。

目的の通貨をタップすることで選択されるとともに、自動的にレートを更新する設定としていた場合、レートが自動入力されます。



【通貨換算も履歴に記録する】

OFF にすることで、通貨換算の内容は履歴に残さないようにすることができます。

【レート参照】

サーバから取得しておいた換算レートを換算率欄に転記します。

【全てに適用】

現在の対象通貨選択、換算レートの内容を、すべての計算機セットに適用します。

【レート更新】

サーバに対して、最新の換算レートを問い合わせします。

問い合わせ成功すると、[レート基準日時]がサーバが保持している換算レートの日時に更新されます。

【自動的にレートを更新】

ON にすると、アプリ起動時と、設定画面を開いたときにサーバに最新の換算レートを問い合わせるとともに、すべての計算機セットの換算レート内容を最新情報に書き換えるようになります。

また、換算レートを手入力することはできなくなります。

（ユーザレート 1～5 を除きます）

本アプリ・サーバの換算レートについて

本アプリでは、換算レートは弊社サーバにインターネット経由で問い合わせを行っています。

通信は設定画面の[レート]タブ内の[レート更新]ボタンを押したとき、および「自動的にレートを更新」としていた場合はアプリ起動時・設定画面を開いたときに発生します。

1回あたりのデータ通信量はおよそ 3KB です。

弊社サーバは、currencylayer (<http://currencylayer.com/>) から換算レートを取得しています。

換算レートの取得は毎時 00 分に実行していますが、currencylayer 側でのレート更新が 1 時間に 1 回（不定時）であるため、最大 2 時間のディレイが発生します。

設定画面に表示されている[レート基準日時]は、currencylayer でレートが更新された日時を表しています。

関連レートデータは USD を基準とした各通貨への換算レートを保持しています。このため、本アプリでは USD 以外の通貨換算は一旦 USD を経由して計算しますので誤差が発生する場合があります。

例) JPY → EUR の場合・・・

JPY → USD → EUR の 2 回換算を行っています。

オフライン時の換算レートについて

オフライン他で弊社サーバに換算レートを問い合わせできなかった場合、アプリ側で取得できた最後の換算レートデータを利用します。

ユーザーレートについて

通貨の選択画面リスト中、最後尾にユーザーレート 1～5 を設けています。こちらはサーバ連動しませんので、「自動的にレートを更新」していた場合でも、自由なレートを入力いただく事ができます。

これは、社内取引などでレートが決まっており自由に設定したい、などの用途を想定しています。

C1 としてユーザーレートを選択することはできません。

初期の通貨候補選択について

アプリ初回起動時の端末の言語設定に応じて、初期選択の通貨が以下のように決定します。

日本語	JPY USD EUR GBP
韓国語	KRW USD EUR GBP
中国語簡体字	CNY USD EUR GBP
中国語繁体字	TWD USD EUR GBP
ドイツ語・スペイン語	EUR USD GBP JPY
上記以外の言語	USD EUR GBP JPY

16. 設定画面の操作 - タブ [表示]

このタブでは、色テーマに関する設定を行います。

テーマ

キー、画面などの配色設定をまとめたものを本アプリでは色テーマと称しています。

色テーマと計算機セットは別々の扱いとなっており、それぞれ最大 100 件まで保存することができます。

色指定可能な要素は次の通りです：

キー	機能	＋－＝などの演算子
	数字	数字
	C/CA	C, AC, DAC
	MEM	M+, M-, MC, MR, MRC, M>(Min)
	TAX	税込, 税抜, 税込 2, 税抜 2
	HMS	時間計算
	特殊	上記以外のキー
	検算	検算関連のキー

画面	液晶表示部 背景
表示	液晶表示部 文字色
フレーム	液晶表示部 枠色
飾り枠	液晶表示部 全体を囲むベゼル部
文字枠	液晶表示部 文字袋色
背景色	画面全体 背景色



テーマ	使用するテーマを選択します。
メニューに表示する	オフにすると、テーマが選択メニュー・選択画面に表示されなくなります。
順番を上げる/ 順番を下げる	メニュー・選択画面に表示する順番を操作します。
保存	編集したテーマを保存します。上書き保存または名前を付けて新しいテーマとして保存を選択できます。
削除	テーマを削除します。 出荷時プリセットは、オンラインギャラリーからダウンロードし直すことができます。
標準に戻す	編集途中のテーマを元の状態に戻します。
コピー	テーマの内容をクリップボードにコピーします。 コピーした内容はテキストデータとなりますので、メールやメモアプリなどに貼り付けて保存することができます。
貼り付け	クリップボードにコピーしたテーマの内容を貼り付けて、名前を付けて新しいテーマを作成します。

7SEG LED 文字背景濃度

画面に表示されている数字に、7SEG LED を模した影を表示します。大きな数字を設定するほど、影が濃くなります。

※ この設定は、画面の文字フォント[7SEG LED]が選択されているときだけ有効になります。



検算・再チェック文字色

検算・再チェックモードでの文字色を設定します。

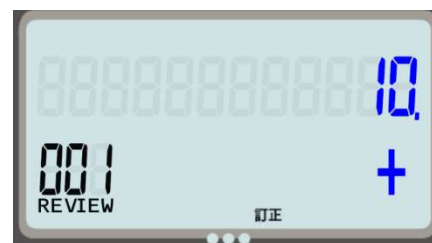
[相違項目]

再チェックモードで、NG と判断された数値・演算子を表示する際の文字色を指定します。初期状態では、赤字となります。



[訂正可能項目]

レビューモード・再チェックモードで、訂正可能な項目の数値・演算子を表示する際の文字色を指定します。初期状態では、青字となります。



システム関連色

本アプリケーションが表示されているときの、システムに関連した表示領域の色を設定します。

それぞれ、項目の選択を ON にすることで、色づけが実施されます。

[ステータスバー]

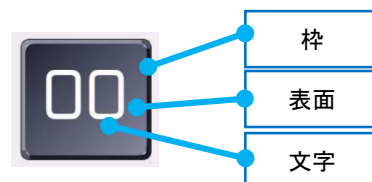
[ナビゲーションバー]



キーの色要素について

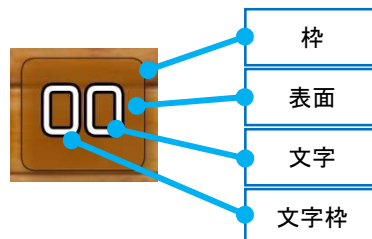
それぞれのキーは部分毎に異なる色を設定することができます。

一般的な配色の場合



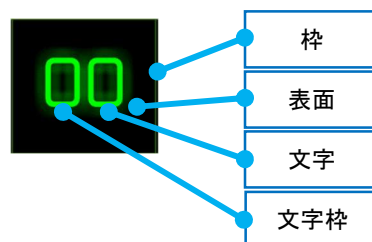
文字枠色を指定する場合

文字に枠色を設定すると、背景に画像がある場合でも文字が読みやすくなります。枠の幅も指定可能です。



ぼかしを指定する場合

文字枠にぼかしを選択することで、文字が蛍光管で光っているような効果を出すことができます。ぼかしの範囲は枠の幅として指定します。



キー色設定のコピー

枠×表面×文字×字枠の設定をまとめて、キー設定をほかのキーにコピーすることができます。項目を長押しすると、ポップアップメニューが表示されます。

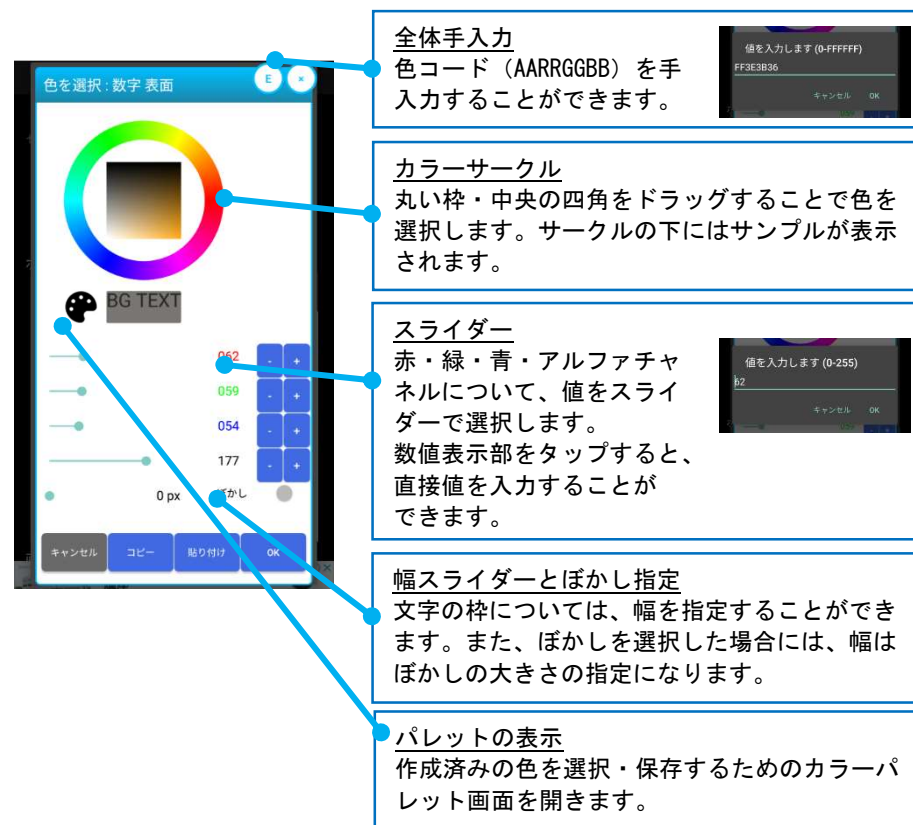


コピーを選択いただくと、色設定・幅設定・ぼかし設定などがクリップボードにコピーされます。

コピー先のキーの列を長押ししてメニューを表示して[貼り付け]を選択することで、キー全体の設定をコピーすることができます。

カラーピッカーの取り扱いについて

項目のセルをタップすることでカラーピッカーが表示されます。



全体手入力
色コード (AARRGGBB) を手入力することができます。

カラーサークル
丸い枠・中央の四角をドラッグすることで色を選択します。サークルの下にはサンプルが表示されます。

スライダー
赤・緑・青・アルファチャネルについて、値をスライダーで選択します。数値表示部をタップすると、直接値を入力することができます。

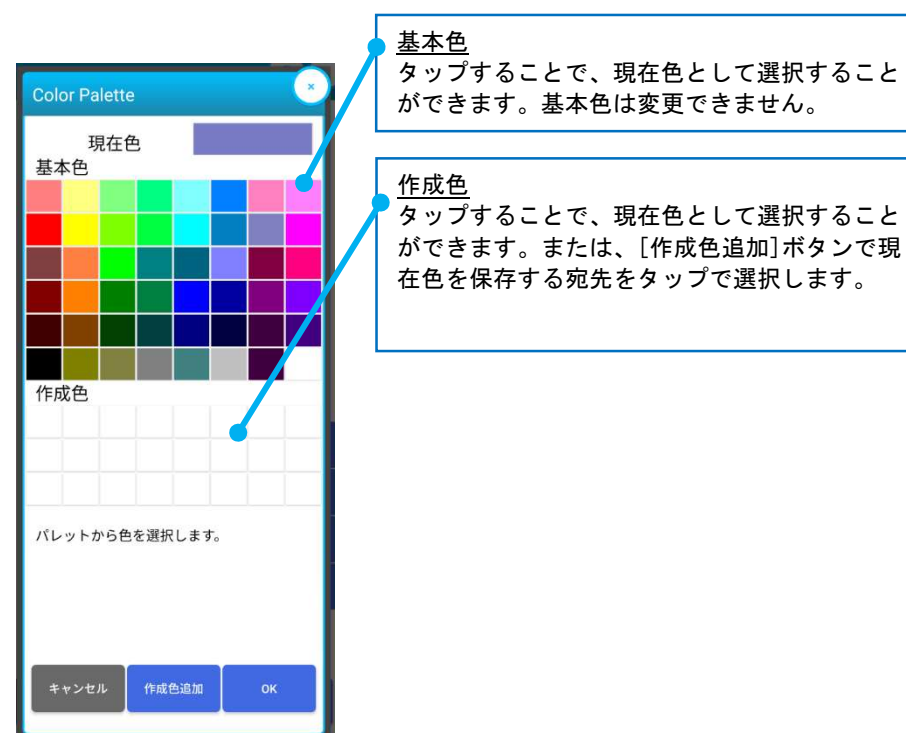
幅スライダーとぼかし指定
文字の枠については、幅を指定することができます。また、ぼかしを選択した場合には、幅はぼかしの大きさの指定になります。

パレットの表示
作成済みの色を選択・保存するためのカラーパレット画面を開きます。

コピー・貼り付けボタンで、カラーピッカーの内容をクリップボードからコピー&貼り付けすることができます。

カラーパレットの取り扱いについて

作成した色を保存・利用するカラーパレットを表示することができます。



基本色
タップすることで、現在色として選択することができます。基本色は変更できません。

作成色
タップすることで、現在色として選択することができます。または、[作成色追加]ボタンで現在色を保存する宛先をタップで選択します。

ボタンの形式

本アプリでは、ボタンの表示形式とボタンの間隔を選択することができます。

また、[全てに適用] ボタンを押すことで、ボタンの形式と間隔を全ての計算機セット・テーマに適用することができます。



ボタンの形式 :



ボタンの間隔 :



ボタンの形式 (画像)

ボタンの形式のうち、[画像] と記された候補を選択した場合、画面の設定項目は次のように変化します。

キーの種類ごとに、選択された形式に含まれているサブ画像を選択したり、キー上の文字色を選択できるようになります。



背景

背景としてプリセットの画像や、ユーザ指定の任意の画像を設定することができます。

背景画像	プリセットの背景画像か、ユーザ指定画像を選択します。
ユーザ選択	任意の画像を背景として選択します。
リセット	画像の選択状態を計算機セット・色テーマの初期値に戻します。
大きさ調整	画像の大きさを設定します。
画像配置	画像の表示位置を選択します。 (別表をご参照ください)



画像配置は次の種類から選択することができます。

そのまま

画面の左上からそのまま配置します。

タイル

画面の左上から画像を並べて配置します。

幅合わせ

画面の横幅に画像の横幅を合わせて表示します。

高さ合わせ

画面の高さに画像の高さを合わせて表示します。

ボタン欄にそのまま

ボタン欄の左上からそのまま配置します。

ボタン欄に幅合わせ

画面の横幅に画像の横幅を合わせて表示します。上下のスタート位置はボタン欄です。

ボタン欄に高さ合わせ

画面の高さに画像の高さを合わせて表示します。上下のスタート位置はボタン欄です。

17. 設定画面の操作 - タブ [表示]

このタブでは、ボタン配置に関する設定を行います。

ボタン配置

ボタンの配置設定をまとめたものを本アプリでは配置セットと称しています。

ボタン配置のうち（1～9）までの数字の並びは変更することができません。（計算機形式か電話形式から選択することはできます）

ボタン設定

利用する機能ボタンを選択します。同じ機能ボタンを2つ並べる（縦または横）と、大きなボタンとなります。長押しするとポップアップメニューが表示されます。

数字キーの位置

数字キー（1～9）の位置を、水色のエリアで選択します。

数字キーの並び

数字キー（1～9）の並びを、計算機形式か電話形式から選択します。

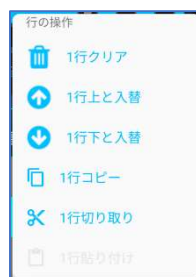


配置セット	使用するボタン配置セットを選択します。
保存	編集したボタン配置セットを保存します。上書き保存または名前を付けて新しいボタン配置セットとして保存することを選択できます。
削除	ボタン配置セットを削除します。
標準に戻す	編集途中のボタン配置セットを元の状態に戻します。
コピー	ボタン配置セットの内容をクリップボードにコピーします。コピーした内容はテキストデータとなりますので、メールやメモアプリなどに貼り付けて保存することができます。
貼り付け	クリップボードにコピーしたボタン配置セットの内容を貼り付けて、名前を付けて新しいボタン配置セットを作成します。
数字キーの位置	数字キー（1～9）の並びセットを、キー全体でどこに配置するかを選択します。
数字キーの並び	数字キー（1～9）の並びを、計算機形式か電話形式から選択します。

長押しメニューの表示

キー項目を長押しすると、ポップアップメニューが表示されます。
また、どの行・列を操作対象としようとしているのかを表すために、キーの行・列がメニュー項目と対応した色で色づけ表示されます。

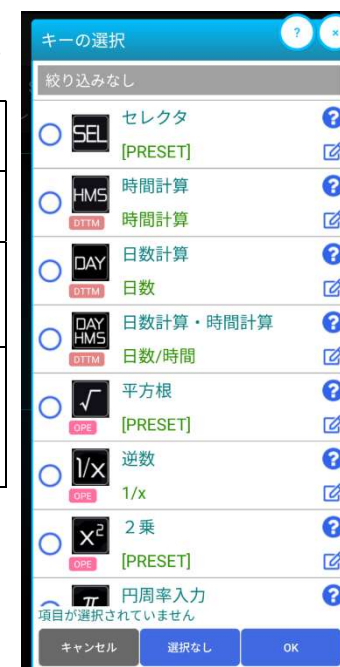
キーの選択	選択したセル項目について、表示するキーを選択するための「キーの選択」ダイアログボックスを開きます。
コピー	選択されたセル項目の設定をコピー・切り取り・貼り付けします。
切り取り	
貼り付け	
行の操作 / 列の操作	
1 行クリア	選択された行・列の設定をすべてクリア（割当てなし）にします。
1 行上と入替	選択された行・列の設定をそれぞれすべて入れ替えます。
1 行下と入替	
1 行コピー	選択された行・列の設定をコピー・切り取り・貼り付けします。
1 行切り取り	
1 行貼り付け	



キーの選択ダイアログボックス

どのキーを表示させるかを候補から選択します。

絞り込みなし	押下で、キーの種類による絞り込み候補を表示します。
選択なしボタン	この位置にはキーを表示したくない場合に押下します。
?項目ヘルプ	選択候補のキーの機能説明をポップアップで表示します。
キー表示内容	右手のアイコンを押下することで、キーに表示される内容を編集することができます。



さらに、キーに表示される文字内容をお好みのものに編集することができます。

[PRESET]と表示されている項目は、計算状態に応じた内容が表示されます。(セレクトキーなど)















この項目にユーザ指定のキートップ表示内容を指定した場合、計算内容に応じた表示は一時的にオフとなります。































ボタン設定

ボタンは次の中から選択することができます。

セレクト		セレクト選択ダイアログボックスを表示するためのセレクトボタンを表示します。
時間計算 HMS		時間計算を行います。
日数		日数計算を行います。
日数/時間		日数計算を行います。 [AC]後に押すと時間計算を行います。
ルート (平方根)		入力数値の平方根を求めます。
1/x		入力数値の逆数を求めます。
x^2		入力数値の2乗を求めます。
π		円周率 π を入力します。
パーセント (%)		%計算を行います。
x10% OFF 割引		割引計算を行います。
%OFF %引き		%引き計算を行います。
原価		原価・売価・利益率計算で利用する原価を入力します。
売価		原価・売価・利益率計算で利用する売価を入力します。
利益率		原価・売価・利益率計算で利用する利益率を入力します。

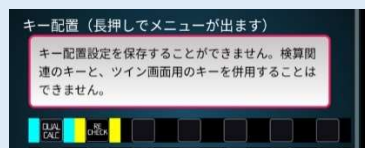
税抜 1/2		税抜計算をします。もう一度押すと税額を表示します。
税込 1/2		税込計算をします。もう一度押すと税額を表示します。
G T		グランドトータル(=を押して得た答えの合計)を表示します。
+/-		サインチェンジ(+と-を反転させます)を行います。
M/EX		メモリ・通貨換算キーを切り替えます。
C1~C4		変換元通貨や変換先通貨を選択します。
C1>C2~ C4>C1		キー上に表示されている内容で通貨換算を行います。
>C1~>C4		C1~C4と同様の動作ですが、変換元通貨が指定されていなかった場合C1と判断して換算します。
M-		独立メモリから数値を引きます。
M+		独立メモリに数値を加算します。
M R C		独立メモリに記憶した数値を表示します。 もう一度押下すると記憶した数値を消去します。
M R		独立メモリに記憶した数値を表示します。
M C		独立メモリに記憶した数値を消去します。
M> メモリストア		数値を独立メモリに記憶します。

÷R		余りのある割り算計算を行います。 何も数値がない状態で押下すると、継続計算で商を使うか余りを使うかを切り替えることができます。 (実機同様) このモードはインジケータ表示で確認することができます。
÷×−+		演算子を入力します。同一キーを2回押すと定数計算モードとなり、インジケータ K が表示されます。
=		演算結果を求めます。
ANS		一つ前の計算結果を入力します。長押しすると履歴からのコピーダイアログボックスが開きます。
EXP		数値を 10 の指数形式で入力します。 1.234[EXP]6 → 1,234,000
C		最後に入力した数値を消去します。
AC		これまでの計算を全てクリアします。 独立メモリの内容はクリアされません。
BS		桁下げ（後ろから1字ずつ消す）を行います。 パソコンのバックスペースに相当します。
.		小数点を入力します。
0 / 00 / 000		
DISP		数字の表示形式を切り替えます。
INDIA		数字の表示形式をインド形式に切り替えます。
億万		数字の表示形式を億万形式に切り替えます。
ツイン切替		★ツイン液晶モードにおいて、計算対象となる行を切り替えます。
ツインコピー△		★ツイン液晶モードにおいて、下画面から上画面に内容をコピーします。

ツインコピー▽		★ツイン液晶モードにおいて、上画面から下画面に内容をコピーします。
ツインコピー		★ツイン液晶モードにおいて、アクティブでない画面からアクティブな画面に内容をコピーします。
ツインAC		★ツイン液晶モードにおいて、両方の入力内容をクリアします。
比較		★ツイン液晶モードにおいて、2つの入力内容を比較して差を表示します。
コピー		表示内容の値をクリップボードにコピーします。
貼り付け		クリップボードの内容を、入力相当として貼り付けします。
履歴表示		計算履歴画面を開きます。
メモ記録		表示内容の値を、計算履歴画面のメモリスト1に記録します。長押しすると、履歴画面を表示します。
メモ表示		計算履歴画面のメモリスト1を表示します。
再チェック		◆再チェックモードを開始します。
ジャンプ		◆表示させるステップ番号の指定を開始します。再度の[ジャンプ]押下で表示を確定します。
オートレビュー		◆オートレビューモードを開始します。自動表示の間隔は設定画面から変更することができます。
訂正		◆レビューモード、再チェックモードのNG表示時に訂正入力を開始・確定します。
チェック前・次		◆レビューステップを前後に移動します。再チェック NG 時には、初回入力された項目を表示します。
空白		この項目を選択すると、キーを表示しません。

キー配置上のご注意

- [=] キーを配置しないと計算結果を求めることができません。
- ツイン関連キー★を配置するとツイン計算モードとなります。
ツイン計算モードでは画面を折りたたむことはできません。
ツイン計算モードでは[DUAL] ツイン切替キーを配置しないと画面を切り替えることができません。
- 検算・再チェック関連キー◆を配置すると、検算・再チェックモードとなります。
検算・再チェックモードでは画面を折りたたむことはできません。
- ★ツイン関連キーと、◆検算・再チェック関連キーは同時に配置することができません。(設定画面にて配置しようとする、警告が表示されます)



- [セレクト] [ANS] [履歴]、[メモ] キー長押しと [表示] キーは、デスクトップウィジェットに配置した場合には機能しません。(ウィジェットからはポップアップダイアログボックスを出すことができないため)

- バージョン 3.0.0 では、横 7 列×縦 8 行で最大 56 個のキーを配置することができます。

- キーは画面全体に均等に収まるように配置されます。
このため、キーが少ないレイアウトを利用すると、一つひとつのキーサイズは大きく表示されます。



- 同一のキー設定を 2 つ並べる (縦または横) と、大きなキーで表示されるようになります。
3 つ以上の並べには対応していません。
縦にも横にも 2 つ並べた場合、横の判別のほうが優先されます。
- [原価]・[売価]・[利益率] キーは 3 つ揃っていないと計算結果を求めることができません。
- [GT] キーを配置したときのみ、グランドトータルインジケータ (GT) が表示されます。

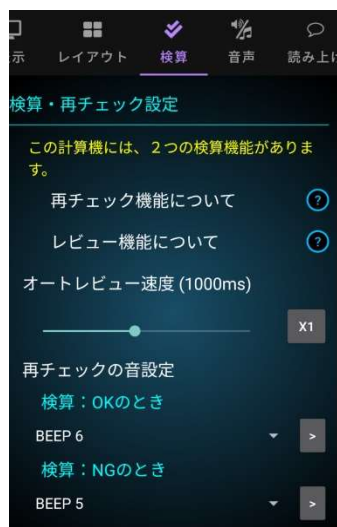
18. 設定画面の操作 - タブ [検算]

このタブでは、検算・再チェック機能に関する設定を行います。

検算・再チェック機能の使い方については、「ご使用ガイド」または「レビュー機能の操作」→20p「再チェック機能の操作」→21p ご参照ください。

検算・再チェックの設定

オートレビュー速度	オートレビュー実行時に、計算ステップ表示を自動的に送る速度を指定します。 [x1] ボタン押下で出荷時の速度に設定することができます。
再チェックの音設定	再チェック実行時の音を選択します。
検算: OK のとき	再チェックが最終ステップまで進み、エラーが無かった場合の音を選択します。
検算: NG のとき	再チェックの際に入力間違いが検出された場合の音を選択します。



検算・再チェック機能について

- 時間計算・日数計算を含んだ計算を実施している場合には、レビュー・再チェックを開始することはできません。
- 通貨換算・原価計算はレビュー・再チェック対象に含まれません。
- 検算・再チェック処理には 999 ステップまで記録されます。999 件を超えたステップは記録されません。(計算は続行できます)
この件数は、計算履歴の保存件数とは異なります。

19. 設定画面の操作 - タブ [音声]

このタブでは、キー押下時に鳴らす音声を設定することができます。

音楽の設定

キー押下時に音程を鳴らすことができます。

キー押下時に音程を鳴らす	音程を鳴らす設定を ON/OFF します。メニューに設けられている [音楽] ボタンと同一です。
音色の種類	音色の種類を次の 3 種から選択します。 CASIO VL-1 Piano CASIO VL-1 Fantasy CASIO VL-1 Flute [テスト] キーで音を確認することができます。
音色の配置	音色のキー配置を次の 2 種から選択します。 JLTGZ AR-7778 CASIO VL-80 CASIO VL-1 CASIO ML-80
[C] キーで次の音色	[C] キーで次の音色設定に切り替えます。
数字キーと [+/-] キー同時押しで #	[+/-] (サインチェンジ) キーと同時押しすることで、半音上げます。



音色のキー配置は機種によって異なりますので、インターネット上に公開されている数字の楽譜を利用する場合には対応機種の確認が必要です。

音色キーの配置

AR-7778

税込	税抜	時間計算	C	AC
			音色切替	
+/-	M+	M-	MRC	GT
(#)				
7	8	9	%	→
シ	ド+	レ+		
4	5	6	×	÷
ファ	ソ	ラ	ソ+	ラ+
1	2	3	+	-
ド	レ	ミ		ファ+
0	00	.	ミ+	=
				シ+

VL-1 (MP-12Rに適用したもの)

税込	税抜	%	時間計算	÷余り
MC	MR	M-	M+	÷
→	7	8	9	×
	シ	ド+	レ+	ミ+
C	4	5	6	-
	ファ	ソ	ラ	ファ+
AC	1	2	3	+
	ド	レ	ミ	
0	00	.	=	ソ+
シー			ラ+	

VL-80

+/-	MC	MR	M-	M+
#				
%	7	8	9	÷
	シ	ド+	レ+	ミ+
√	4	5	6	×
	ファ	ソ	ラ	ファ+
C	1	2	3	-
(音色切替)	ド	レ	ミ	ソ+
AC	0	.	=	+
	シー	ラー	シー	ラ+

ML-80 (MP-12Rに適用したもの)

税込	税抜	%	時間計算	÷余り
MC	MR	M-	M+	÷
→	7	8	9	×
	シ	ド+	レ+	
C	4	5	6	-
	ファ	ソ	ラ	
AC	1	2	3	+
	ド	レ	ミ	
0	00	.	=	
シー		ラー		

音声の設定

音名鳴動タイミングは次の6種類があります

キー押下時	下記以外のキー押下時
AC/C キー	AC / C / DAC キー押下時
演算子キー	演算子キー押下時
= キー	= キー押下時
DUAL 切替	2画面モードでの画面切り替え時
エラー時	演算エラー発生時

選択できるプリセット音声は次の種類です

NO SOUND	音声を鳴らしません
BEEP	ビーブ系音声候補 4 種
KEY	キー押下音を模した音声候補 8 種
BELL	ベル系音声候補 4 種
ERROR	エラー音系音声候補 4 種



音声発声について

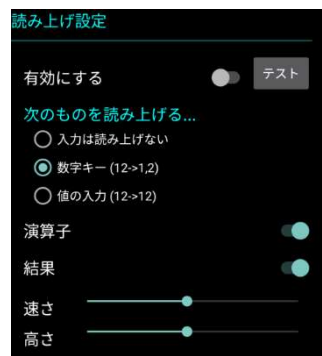
- 同時発声可能な音数は端末の機種に依存します。
- 音楽機能で収録されている CASIO VL-1 音色は、CASIOTONE 実機よりサンプリングしたものを利用しています。
逆に、残念ながら CASIO ML-80 系の圧電ブザー音は本アプリには収録していません。

20. 設定画面の操作 - タブ [読み上げ]

読み上げ設定

本アプリでは入力内容・計算結果を端末の音声合成機能で読み上げさせることができます。(端末で音声合成機能が有効になっている必要があります。)

有効にする	読上設定を ON/OFF します。メニューに設けられている[読上]ボタンと同一です。
読み上げ方の設定	数字入力の読み上げ方を設定します(欄外をご参照ください)
演算子	演算子を読み上げ対象とします
結果	演算結果を読み上げ対象とします
速さ	音声合成の速さを設定します
高さ	音声合成の高さを設定します
発声完了を待つ	OFF にすると、次のキー押下によって前の音声打ち切られます。



読上げ設定例 (1 2 + 3 4 = 4 6)

次のものを読み上げる：[数字キー] の場合：

いち にい プラス さん よん イコール よんじゅうろく
(キー押下のたびに発声します)

次のものを読み上げる：[値の入力] の場合：

じゅうに プラス さんじゅうよん イコール よんじゅうろく
(演算子入力などで値の入力が確定した際に発声します)

音声合成設定について

端末で音声合成が有効になっているかは次の手順でご確認いただけます。

[設定] - [言語と入力] - [テキスト読上げの出力] を開きます。
「優先するエンジン」で [Google テキスト読み上げエンジン] を選択します。



Google テキスト読み上げエンジンが選択できない場合、Google Play ストアにて「Google テキスト読み上げ」をインストールいただきます。

※時間の入力・日付の入力については読み上げを行いません。

21. 設定画面の操作 - タブ [エフェクト]

エフェクト設定

本アプリではキー入力時、タッチ位置にエフェクト表示を行うことができます。(機能上の意味はありません)

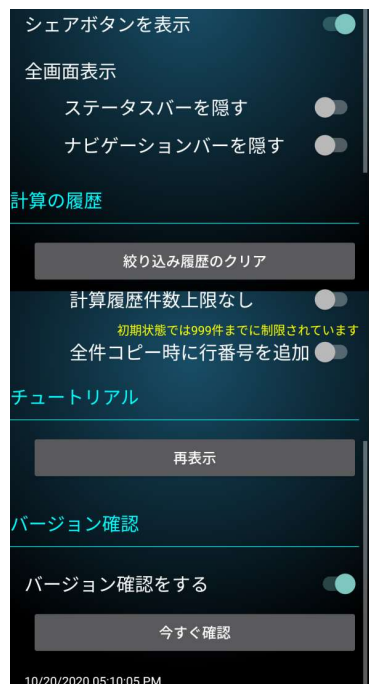
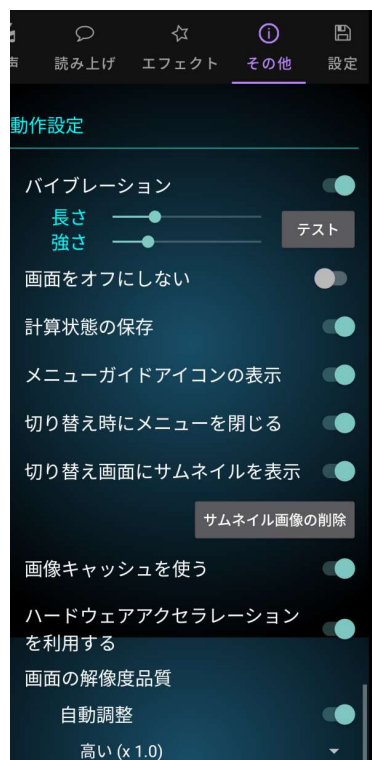
エフェクトを再生	エフェクト設定を ON/OFF します。メニューに設けられている [効果] ボタンと同一です。
以下のタイミング毎に再生するエフェクトを選択します。[>] ボタンでエフェクトをお試しいただくことができます。	
キー押下時	下記以外のキー押下時
AC/C キー	AC / C / DAC キー押下時
演算子キー	演算子キー押下時
=キー	=キー押下時に再生
DUAL 切替	2 画面モードでの画面切り替え時
エラー時	演算エラー発生時



エフェクトの種類は以下から選択します。

NO EFFECT	エフェクトを再生しません。
Thunder	タップ位置中心へ向かって収束する、カミナリ風エフェクトです
Smoke	タップ位置から煙と、効果の円エフェクトです
Stars	中心から回転しながら大きな星が広がります
Blue Ring	青いリングが収束し、小さな星が広がります
Red orb	赤いオーブが発生し、白いオーブがこぼれます
Typhoon	台風のような回転エフェクトと、赤い星が広がります
Smile	スマイルマークと音符が回転しながら大きく広がります
Color Orb	赤・青・緑のオーブが発生します

22. 設定画面の操作 - タブ [その他]



動作設定

これまでのタブに収まらなかったその他の設定をこの画面で行います。

バイブレーション

キー押下時のバイブレーションを ON/OFF します。
スライダーでバイブレーションの長さ・強さを設定し、[テスト] ボタンで鳴動を試すことができます。

※ 機種によっては初期設定値ではバイブレーション長さが短すぎ、鳴動を感じることができない場合があります。

※ バイブレーションの強さ選択肢は Android 8.0 以上で表示されます。

バイブレーションの ON/OFF はメニューに設けられている [振動] ボタンでも切替える事ができます。

画面をオフにしない

ON にすると、画面の自動消灯（スリープ）を無効にします。

※ 画面をオフにしないまま長時間利用すると、電池の消費量が増えますのでご注意ください。

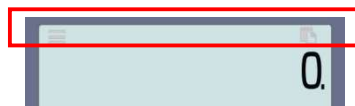
計算状態の保存

ON にすると、計算状態・経過を保存し、次のアプリケーション起動時にも引き継ぎます。

OFF にすると、毎回 0 クリア状態で起動するようになります。

[メニューガイドアイコンの表示]

ON にすると、なにも入力が無い場合（インジケータ表示も無い場合）に画面上に操作メニュー・コピーメニューを案内するアイコンを表示します。



[切り替え時にメニューを閉じる]

ON にすると、計算機・テーマ選択画面で切り替えた際に、直接電卓画面に戻るようになります。OFF にするとメニューが開いたままとなります。

[切り替え画面にサムネイルを表示]

ON にすると、計算機・テーマ選択画面にサンプル画像が表示されます。OFF にするとテキストリストによる表示となります。



[サムネイル画像の削除]

ボタン押下すると、確認メッセージの後にサムネイル画像をすべて削除するとともに、サムネイル作成処理をバックグラウンドで開始します。

[画像キャッシュを使う]

ON にすると、画面画像のキャッシュファイルを利用するようになり、アプリケーションの起動時間を短縮することができます。

[ハードウェアアクセラレーションを利用する]

ON にすると、画面描画にハードウェアアクセラレーションを利用します。切り替えることで画面描画内容が変化することがあります。

サムネイル作成処理について

計算機・テーマ選択画面に表示されるサムネイル画像は、それぞれの設定内容を正しく反映した内容を画像として生成しています。

このため、全てのサムネイル画像を作成し終わるまでしばらくお時間がかかります。（一度サムネイル作成が完了したら、それ以降は差分の生成だけ行われますので処理時間はほとんど掛からなくなります）

初回起動時の場合：

アプリケーション起動後 30 秒経過したところで、サムネイル作成処理が開始されます。

電卓の画面や設定画面を開いている場合、操作を邪魔しないために間隔を開けながら生成処理が実行されます。（3 秒あたり 1 枚）

計算機・テーマ選択画面を開いている場合は急ぎで生成処理が実行されます。（1 秒あたり 1 枚）

サムネイル作成処理中は、画面の下部に進捗状況が%で表示されます。



【画面の解像度品質】

本アプリの反応が遅い・お使いの端末ではメモリが不足する場合、アプリの解像度品質を落とすことができます。品質を落とすほど、画面の表示がぼやけて見えるようになりますが、それだけ負荷が軽くなります。

【自動調整】

キーを押した時の反応速度が一定時間を超えて遅いことが継続的に検出された場合、自動的に解像度品質が一段階下がるようになります。

【解像度品質選択】

品質を次の候補から選択します（高い x1.0 / 標準 x0.8 / 低い x0.6 / 最低 x0.4）。

たとえば[低い x0.6]を選択すると、元の画面に対して 60%の小ささの画像を内部的に取り扱う事になります。（画面表示時には全体に拡大されますので、見た目の大きさに変化はありません。）

【シェアボタンを表示】

ON にすると、メイン画面のドロワメニュー最下部に [シェア] ボタンを標示します。



【全画面表示】

ステータスバー、ナビゲーションバーを消して、本アプリを大きく表示させることができます。

同様に、メインメニュー画面の、[全画面] ボタンを押し込むことで、ステータスバー・ナビゲーションバー両方を非表示にした状態となります。

計算の履歴

【絞り込み履歴のクリア】

計算の履歴画面において、メモ内容による絞り込みの条件入力候補をクリアします。

この絞り込み条件入力画面でテキストボックスに表示される、候補リストドロップダウンメニューの内容をクリアする操作です。



【計算履歴件数上限なし】

初期状態では、計算の履歴は最大 999 件まで保持され、古いものから順に消去されていきます。このオプションを ON にすることで、計算履歴を制限なく保存できるようになります。

※ 履歴が 999 件以上保持されている場合、このオプションを OFF にすると履歴の切り捨てが発生する旨のメッセージが表示されます。

【全件コピー時に行番号を追加】

履歴画面で全件コピーをする際に、各履歴項目に行番号を付加するようにします。

チュートリアル

再表示

起動時に表示される、チュートリアル開始のご質問を再度表示します。



バージョン確認

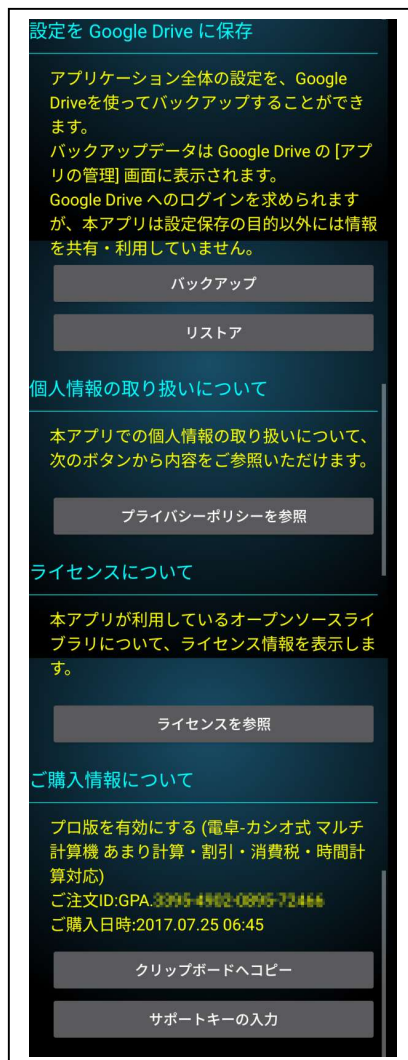
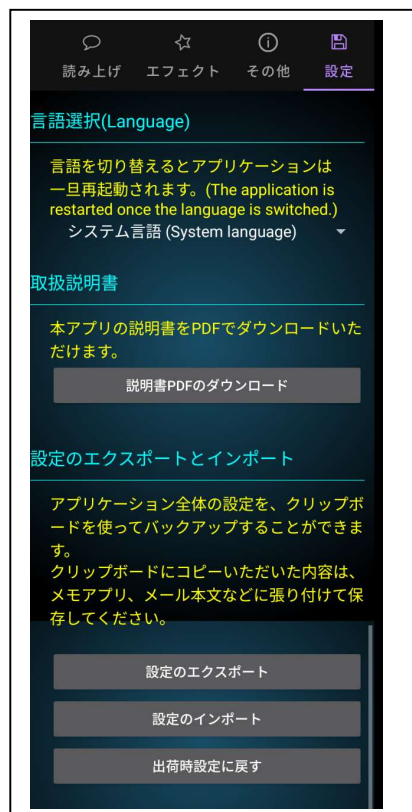
バージョン確認をする

ON にすると、アプリの起動時にバージョンアップの有無を弊社サーバに対して確認します。 確認は前回の確認から 24 時間以上経過した場合にだけ実施されます。

今すぐ確認

バージョン確認をすぐに開始します。

23. 設定画面の操作 - タブ [設定]



言語選択 (Language)

アプリで利用する表示言語を選択することができます。「システム言語」(初期値)を選択すると、システムの言語設定に従います。

現段階では次の言語に対応しています；

日本語、英語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語
中国語（繁体字）、中国語（簡体字）、韓国語、アラビア語

表示言語を切り替えた場合、アプリケーションは自動的に再起動します。

取扱説明書のダウンロード

本説明書（または更新版）の PDF ファイルを、弊社サイトよりダウンロードします。



[説明書 PDF のダウンロード]

ダウンロードいただく PDF ファイルの保存先フォルダとファイル名を選択・入力いただきます。

拡張子 .PDF は入力いただく必要はありません。

ストレージ権限について

説明書 PDF ファイルを初回保存する際に、ストレージへの保存の権限許可を求められます。

設定のインポートとエクスポート

本アプリ全体の設定を、クリップボードを使ってエクスポート・インポートを行うことができます。

クリップボードにエクスポートした内容は、別途メールやメモアプリなどで保存しておくことができます。

※計算履歴は対象に含まれません。

【設定のエクスポート】

設定全体をクリップボードにエクスポートします。

【設定のインポート】

クリップボードから設定内容をインポートします。

※ 既存設定内容はすべて失われます。

※ インポート後、アプリは再起動します。

【出荷時設定に戻す】

設定内容をすべて消去し、出荷時状態に戻します。

※ 既存設定内容はすべて失われます。

※ アプリは再起動します。

どの処理であっても、アプリ内購入の情報は失われることはありません。

設定を Google Drive に保存

本アプリ全体の設定を、Google Drive にまとめてバックアップ・リストアを行うことができます。

【バックアップ】

設定全体を Google Drive にバックアップします。

【リストア】

Google Drive から設定内容をリストアします。

※ 既存設定内容はすべて失われます。

※ インポート後、アプリは再起動します。

設定内容は Google Drive の[アプリの管理]に保存されます。



※計算履歴は、バックアップ・リストアの対象に含まれません。

個人情報の取り扱いについて

[\[プライバシーポリシーを参照\]](#)

本アプリのプライバシーポリシーに関しますご説明を、弊社サイトへのリンクにて表示します。

ライセンスについて

[\[ライセンスを参照\]](#)

本アプリが利用しているオープンソースライブラリについて、そのライセンス情報を表示します。

ご購入情報について

本アプリに関するアプリ内コンテンツについて、ご購入いただいた情報を表示します。

アプリ内購入についてお問い合わせいただく際には、この欄に表示されるご注文 ID、ご注文日時をお知らせいただくとスムーズに対応させていただくことができます。

[クリップボードへコピー] ボタンを押下することで、内容をクリップボードへコピーする事ができます。

[\[サポートキーの入力\]](#)

弊社サポートから「サポートキー」番号をお伝えした場合、このボタンからご入力を頂きます。サポートキーの効果を得るためには、アプリの再起動が必要です。

本説明書の更新履歴

- 2019/03/27 初版作成
- 2019/03/29 アプリバージョン 2.0.45 以降に対応
スクリーンショットのシェア機能を追加
説明書 PDF ファイルのダウンロード機能を追加
- 2019/04/12 アプリバージョン 2.1.0 以降に対応
オンラインギャラリーに関する記述を追加
- 2019/06/05 アプリバージョン 2.2.0 以降に対応
日数計算機能に関する記述を追加
通貨換算に関する記述を追加
表示言語選択に関する記述を追加
ハードウェアアクセラレーション設定を追加
小数点セレクト 10～10000 に関するご注意を追加
- 2020/11/10 アプリバージョン 3.0.0 以降に対応
レビュー・再チェック機能機能に関する記述を追加

以上